

第4次善通寺市地域福祉計画策定のための
アンケート調査結果報告書

令和6年12月

目次

目次	1
I 調査概要	4
1. 調査目的	4
2. 調査の実施について	4
3. 調査票の回収状況	4
4. 留意点	4
II 調査結果	5
問1 あなたご自身のことについて、お伺いします。	5
①性別	5
②年齢【記入時の満年齢】	5
③あなたを含め、同居されている家族構成はどれですか。	6
問2 お住まいについてお伺いします。	7
①現在のお住まいは、どれにあてはまりますか。	7
②現在のお住まいの地区はどこですか。	7
③現在お住まいの地区には、これまでどのくらいの期間お住まいですか。	8
④現在お住まいの地区に、住み続けたいと思いますか。	8
問3 ご職業についておたずねします。	10
①主な仕事はどれにあてはまりますか。	10
②勤務先は、どちらですか。	11
問4 あなた自身が日常生活で困っていること、不安なことは何ですか。	12
問5 日頃、くらしや医療・福祉のことで相談する相手はどなたですか。	13
問6 「身近な地域」と考える範囲はどこまでですか。	14
問7 現在、あなたの世帯は自治会に加入していますか。	15
問7-1 自治会に加入していない最も大きな理由は何ですか。	16
問8 日頃、どのような近所付き合いをしていますか。	17
問9 現在の近所付き合いに満足していますか。	18
問10 もし日常生活が不自由になった場合、近所の人に手助けしてほしいと思うことは	19
問11 もし近くで困っている世帯があった場合、あなたが手助けを行えることは何ですか。	20
問12 地域社会のあり方について、あなたの考えに近いものはどれですか。	21
問13 あなたは地域活動（PTA、子ども会活動、公民館まつりなど地域の行事、防	22
問13-1 ①どのような活動に参加していますか。	22
問13-1 ② 地域活動をするうえでの課題は何だと思えますか。	23
問13-2 現在参加していない理由、または参加する上で支障となっていることは何ですか。	24
問14 どのような条件が整えば、ボランティア等の地域活動が継続できる、または今後参加ができると思	25
問15 日頃、地域で集まったり話し合ったりする場所はどこですか。	25

問16 最近、あなたのお住まいの地域の中で「少し、気になるな」と感じることはありますか。.....	26
問17 地域の活動において、地域住民が地域で発生している問題を「我が事=自分のこと」としてとらえ、主体的に解決に取り組むことが必要といわれていますが、そのためにはどのような手段が有効だと思いますか。.....	27
問18 あなたは、福祉サービスに関する情報をどの程度入手できていますか。.....	27
問19 あなたは「福祉サービス」に関する情報を主にどこから入手していますか。.....	28
問20 あなたは、現在の高齢者、障がい者や保育、生活困窮などに対して行政が行うサービス（公的福祉サービス）の水準についてどのように思いますか。.....	29
問20-1 どの分野で不十分だと思いますか。.....	29
問21 行政が行う福祉サービスのあり方は、これからどうあるべきだと思いますか。.....	31
問22 援助を必要とする方が、適切に福祉サービスを利用できるようにするために、何を優先させるべきだと思いますか。.....	31
問23 福祉サービスを充実させていく上で、行政と住民の関係はどうあるべきだと思いますか。.....	32
問24 お互いに力を合わせて、安心して暮らせるまちづくり（地域福祉活動）を進める上で、住民が取り組むべきことは何だと思いますか。.....	33
問25 次の機関や団体、制度、取組などについてご存じですか。.....	34
問26 あなたは「地域共生社会」という言葉を知っていますか。.....	34
問27 あなたは「善通寺市社会福祉協議会」を知っていますか。.....	35
問28 あなたは善通寺市社会福祉協議会が実施する「地域福祉活動事業（地域住民間の助け合い活動）」を知っていますか。.....	35
問29 あなたは、地区社会福祉協議会を知っていますか。.....	36
問30 あなたが、民生委員・児童委員が行っている活動で知っているものは何ですか。.....	36
問31 あなたは、あなたがお住まいの地域の「民生委員・児童委員」を知っていますか。.....	37
問32 あなたは、災害等が起こった際、地域の「避難場所」を知っていますか。.....	37
問33 あなたは、災害等が起こった際、「身近に相談できる人や助けてくれる人」が居ますか。.....	38
問34 善通寺市では令和2年3月に第3次善通寺市地域福祉計画を策定して、地域福祉の推進及び向上を図ってきましたが、策定時からこれまでの間、次に掲げる項目についてどの程度向上したと感じますか。.....	39
問 34-1 高齢者に対する福祉 評価	39
問 34-2 障がい者に対する福祉 評価.....	39
問 34-3 小・中学生など児童に対する福祉 評価	40
問 34-4 子ども・子育てに対する福祉 評価	40
問 34-5 生活困窮者や低所得者に対する福祉 評価	41
問 34-6 拠点施設などの環境整備 評価.....	41
問 34-7 支援を必要とする人たちのための体制整備 評価	42
問 34-8 社会福祉法人や NPO 法人などの参入促進や連携 評価.....	42
問 34-9 包括的な支援体制の整備 評価.....	43
問35 今後、地域での福祉活動を盛んにするためには、どのようなことが効果的だと思いますか。.....	44

- 問36 誰もが安心して暮らせるまちづくりのために、福祉に期待することは何ですか。.....45
- 問37 地域活動や福祉に関して、ご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。.....46

I 調査概要

1. 調査目的

善通寺市では現在、「地域で支え合い、誰もがその人らしく安心して暮らせるまちづくり」を基本理念に、「第3次善通寺市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定し、地域福祉の推進に取り組んでいるところですが、令和6年度末で現行計画期間が終了することに加え、計画期間中、地域福祉を取り巻く環境が大きく変化していることから「第4次善通寺市地域福祉計画」の策定を進めております。

このアンケート調査は、市民の皆様「日常生活での課題」や「地域での助け合いに関する考え方」等についてのご意見をお伺いし、計画づくりの基礎資料とするために実施しました。

2. 調査の実施について

対象者	善通寺市にお住まいの18歳以上の住民1,300人(無作為抽出)
実施期間	令和6年10月10日(木)～令和6年10月24日(木)
実施方法	郵送配布、郵送回収、オンライン回答

3. 調査票の回収状況

配布数	回収数	回収率
1,300件	465件	35.8%

4. 留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっています。

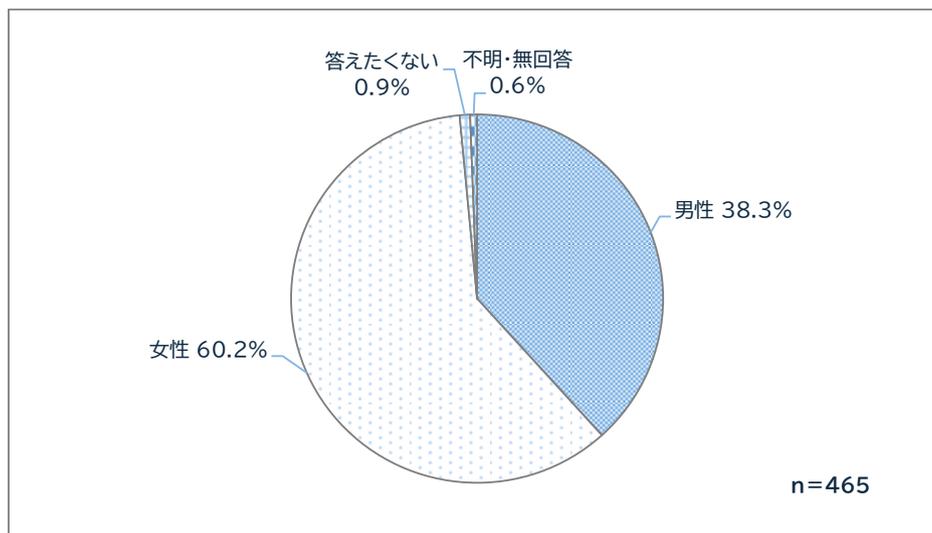
- (1) 「n」は「number」の略で、比率算出の母数を示しています。
- (2) 単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記しています。このため、百分率の合計が100.0%とならない場合があります。
- (3) 不明(無回答)はグラフ・表から除いている場合があります。

II 調査結果

問1 あなたご自身のことについて、お伺いします。

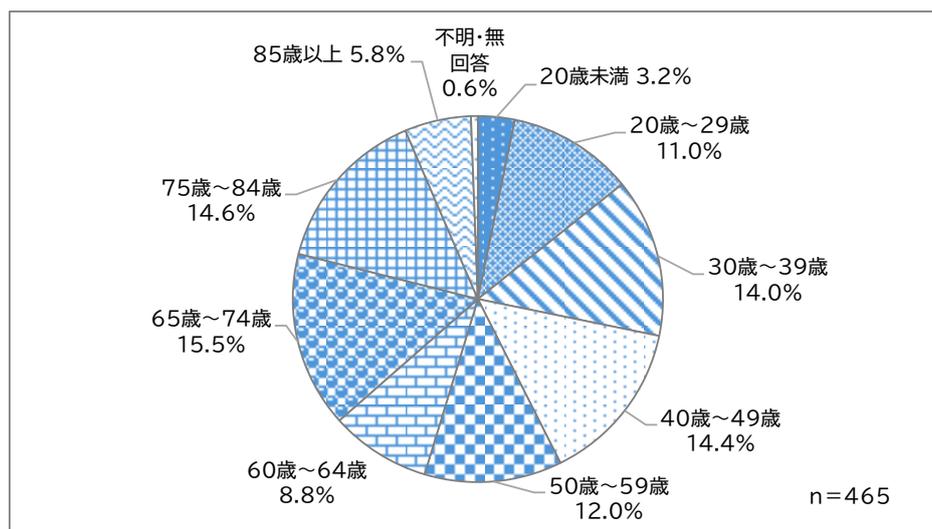
①性別

回答者の性別は、「男性」が38.3%、「女性」が60.2%と、女性の割合が高くなっています。



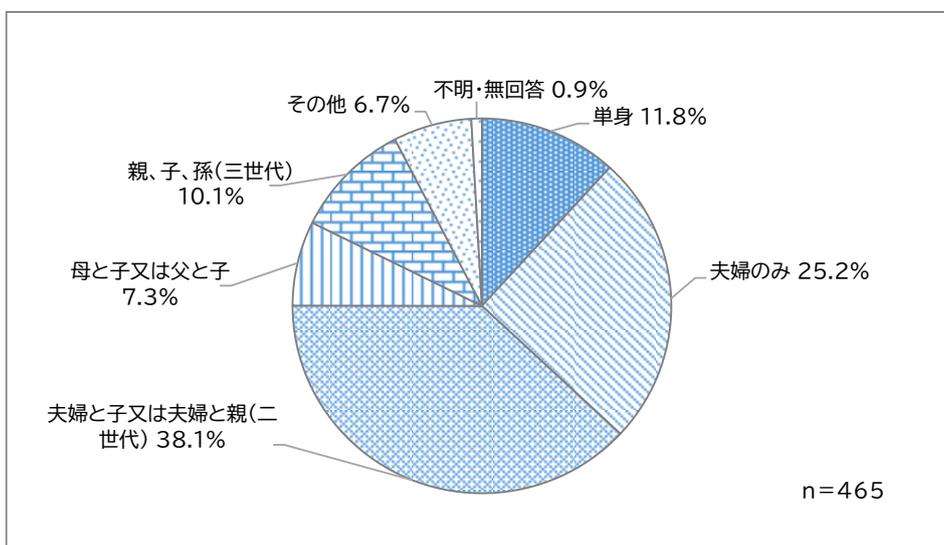
②年齢【記入時の満年齢】

回答者の年齢は、「65歳～74歳」が15.5%で最も高く、次いで「75歳～84歳」が14.6%、「40歳～49歳」が14.4%となっており、40歳以上の回答者が71.1%を占めています。

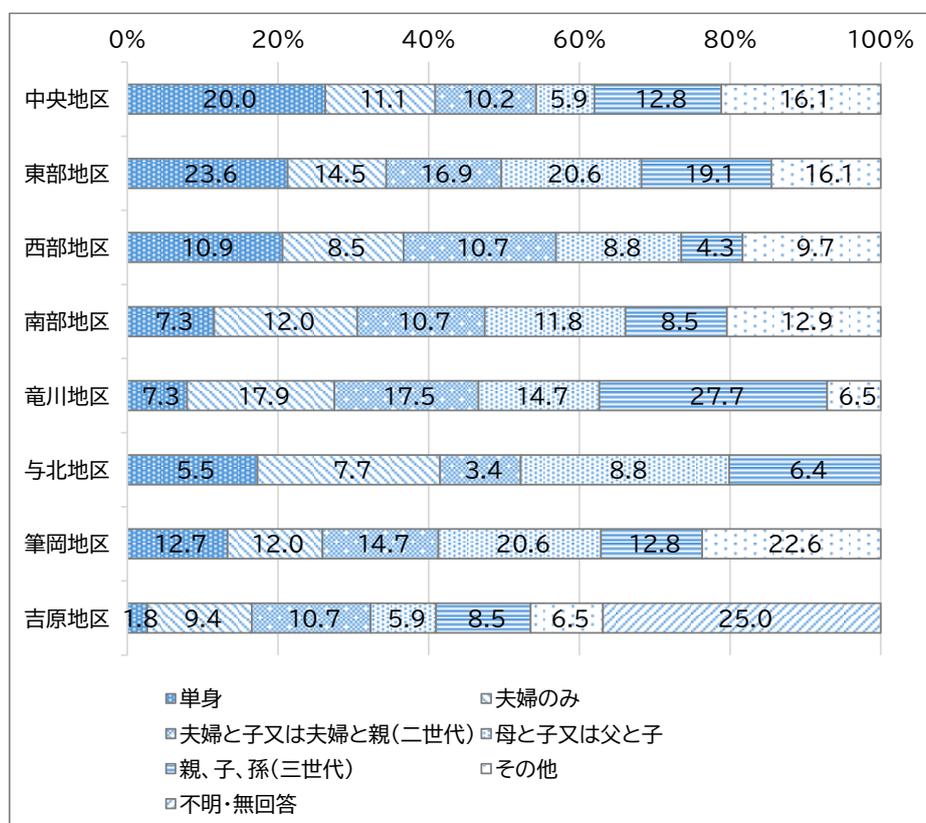


③あなたを含め、同居されている家族構成はどれですか。

家族構成は、「夫婦と子又は夫婦と親(二世帯)」が38.1%で最も高く、次いで「夫婦のみ」が25.2%、「親、子、孫(三世帯)」が10.1%となっています。



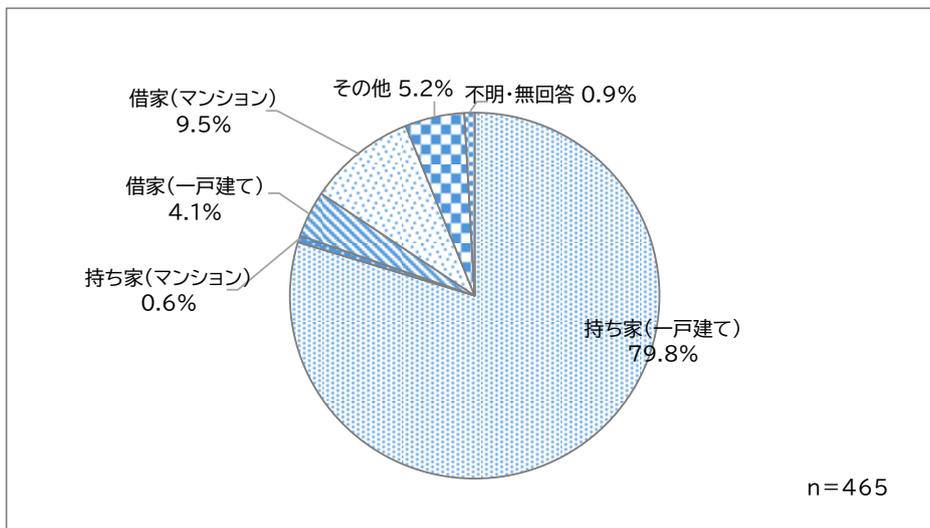
また、地区別にみると、「中央地区」と「東部地区」で、単身世帯の割合が比較的高く、「竜川地区」は「親、子、孫(三世帯)」の割合が27.7%で最も高くなっています。



問2 お住まいについてお伺いします。

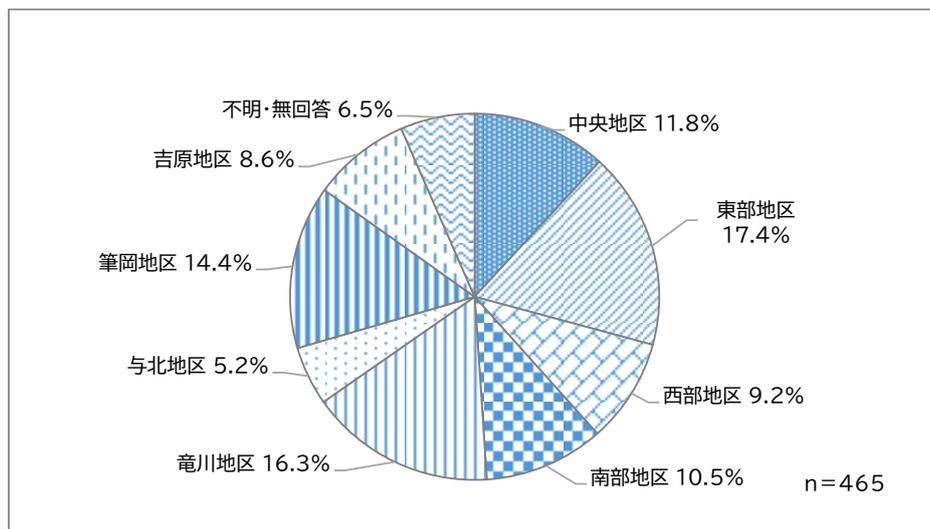
①現在のお住まいは、どれにあてはまりますか。

住まいの形態は、「持ち家（一戸建て）」が79.8%で最も高く、次いで「借家（マンション）」が9.5%、「その他」が5.2%、「借家（一戸建て）」が4.1%となっています。



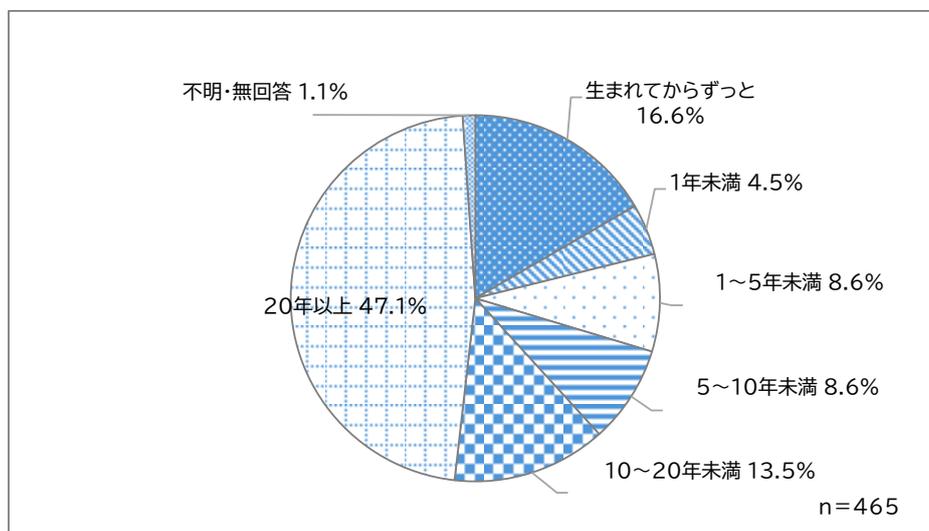
②現在のお住まいの地区はどこですか。

居住地区は、「東部地区」が17.4%で最も高く、次いで「竜川地区」が16.3%、「筆岡地区」が14.4%、「中央地区」が11.8%、「南部地区」が10.5%となっています。



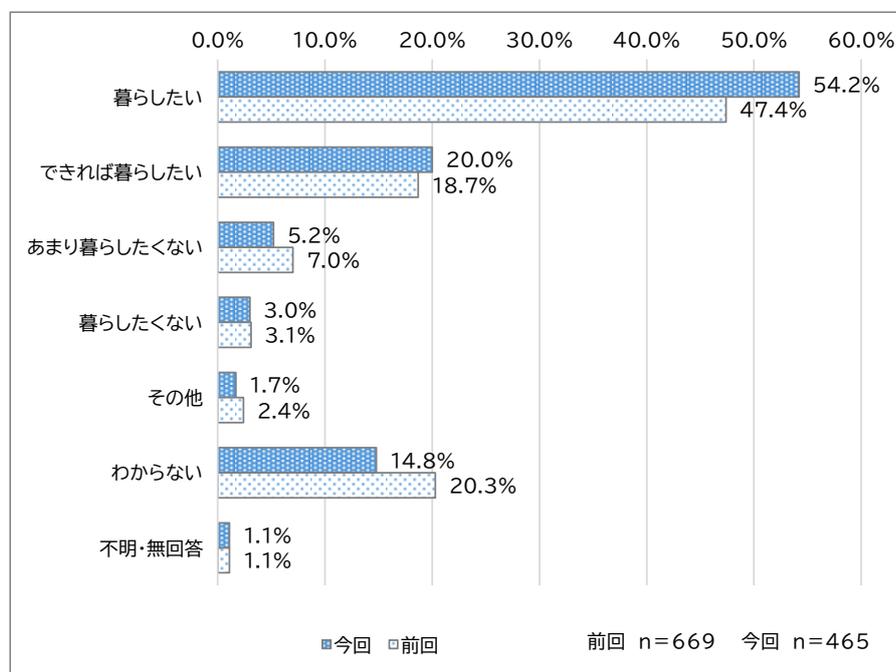
③現在お住まいの地区には、これまでどのくらいの期間お住まいですか。

居住年数は、「20年以上」が47.1%で最も高く、次いで「生まれてからずっと」が16.6%、「10～20年未満」が13.5%となっています。

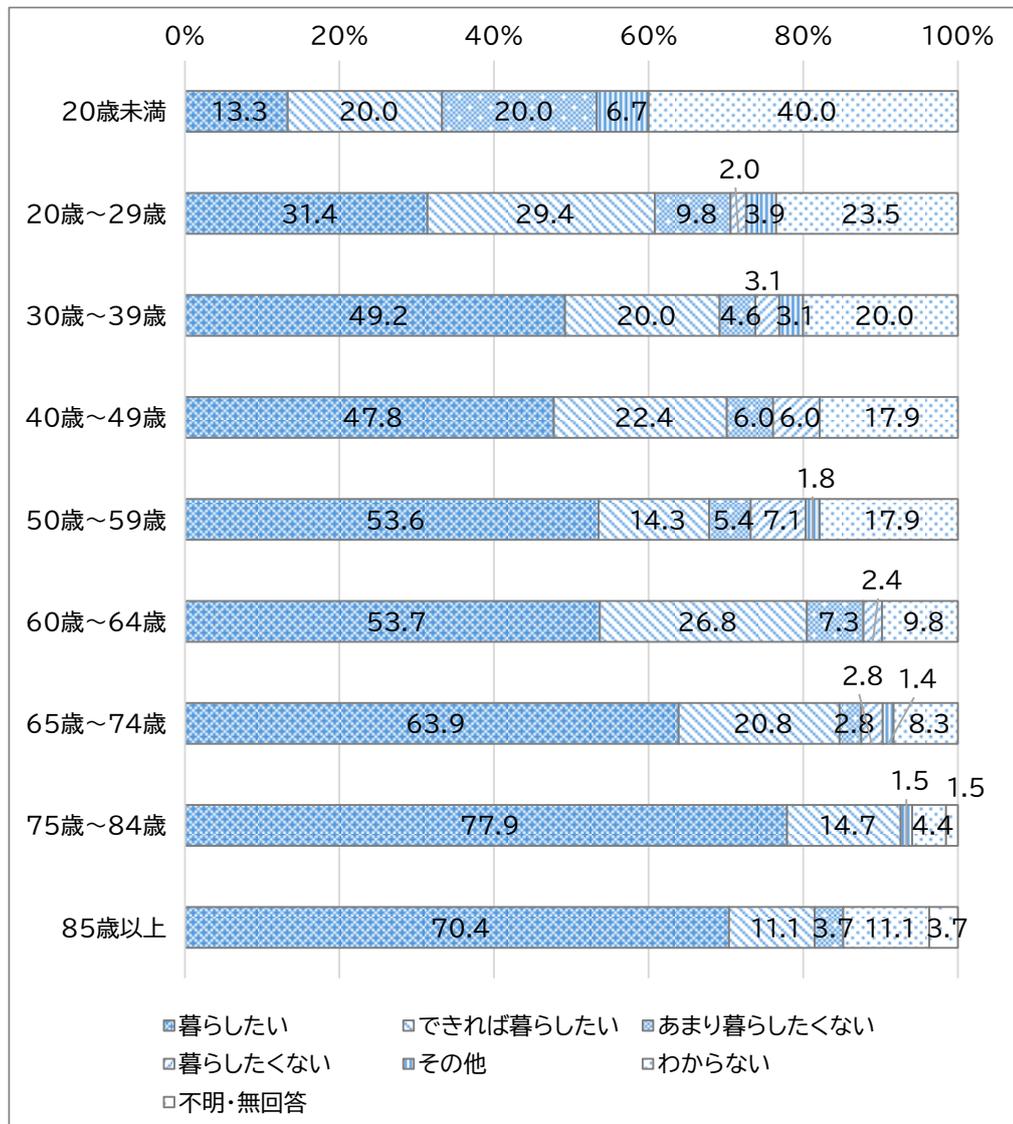


④現在お住まいの地区に、住み続けたいと思いますか。

継続居住の希望は、「暮らしたい」が54.2%で最も高く、次いで「できれば暮らしたい」が20.0%、「わからない」が14.8%となっています。



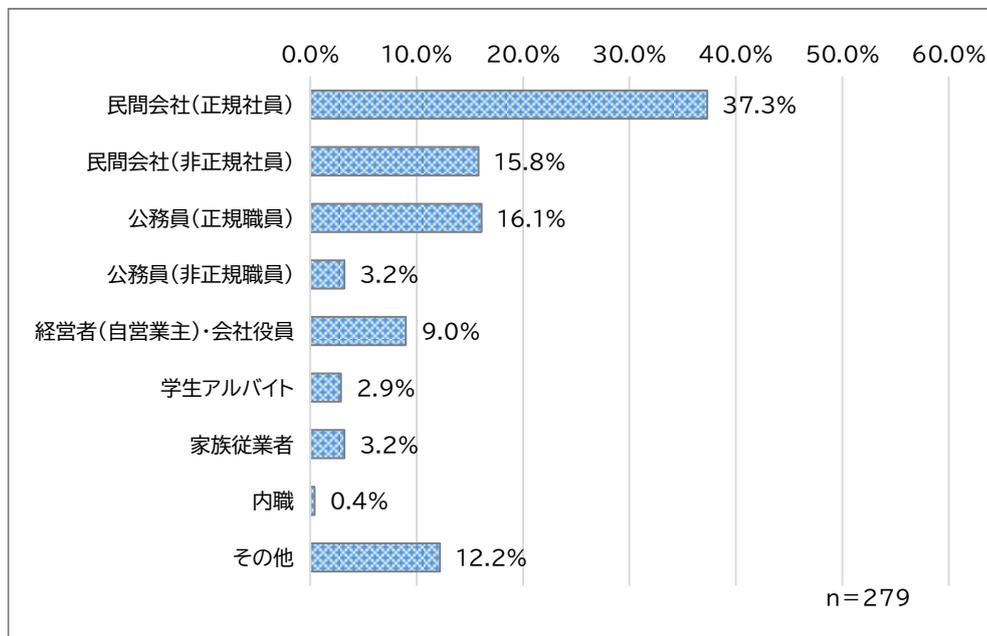
また、年代別に見ると、年齢が上がるほど「暮らしたい」の割合が高くなっており、20歳未満では「暮らしたい」と「できれば暮らしたい」を合わせても33.3%と非常に低い割合になっています。



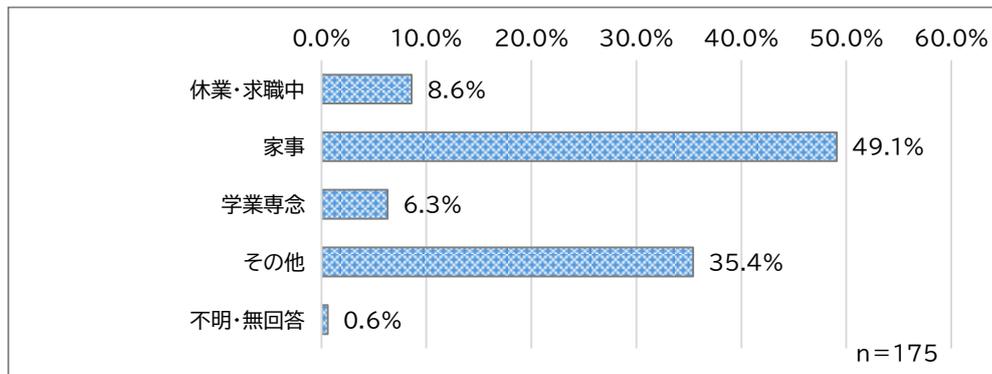
問3 ご職業についておたずねします。

①主な仕事はどれにあてはまりますか。

主な仕事は、仕事をしていると回答した方では「民間会社(正規社員)」が37.3%で最も高く、次いで「公務員(正規職員)」が16.1%、「民間会社(非正規社員)」が15.8%となっています。

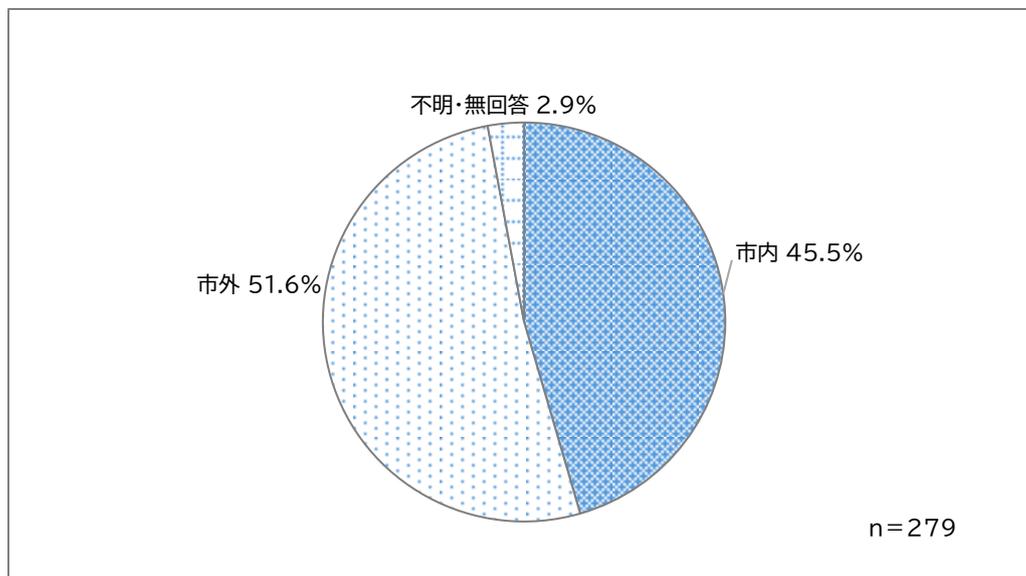


なお、仕事をしていないと回答した方では「家事」が49.1%で最も高く、次いで「その他」が35.4%、「休業・求職中」が8.6%となっています。その他の内容を見ると、

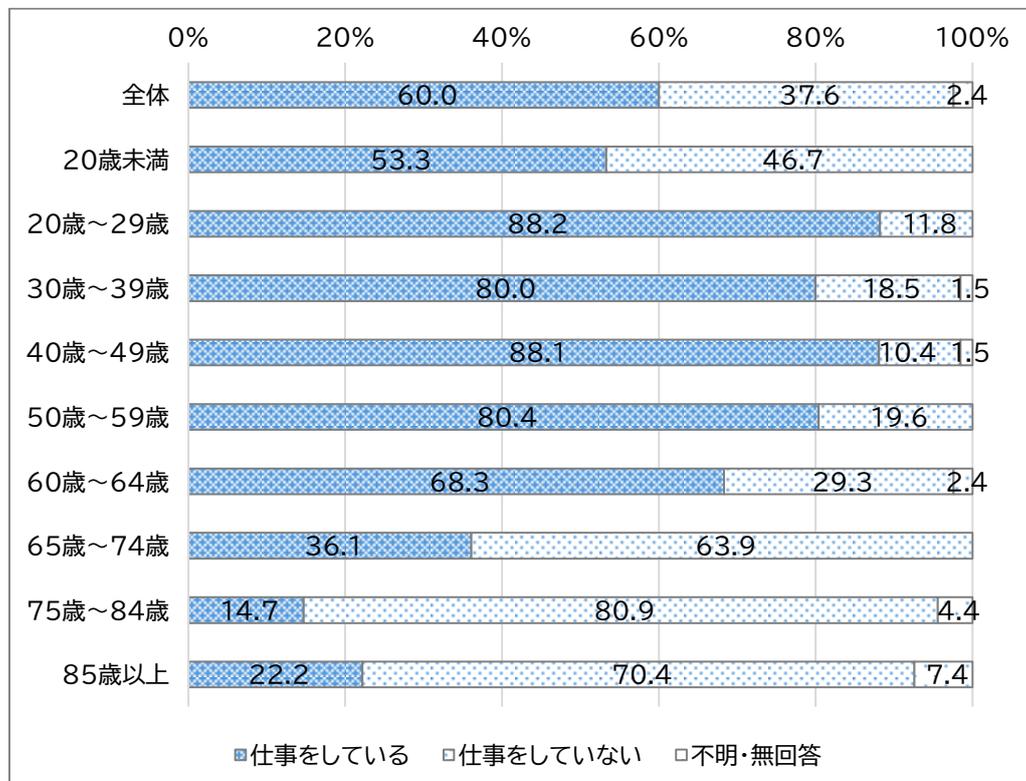


②勤務先は、どちらですか。

仕事をしている方の勤務先は、「市外」が51.6%と若干高く、次いで「市内」が45.5%となっています。



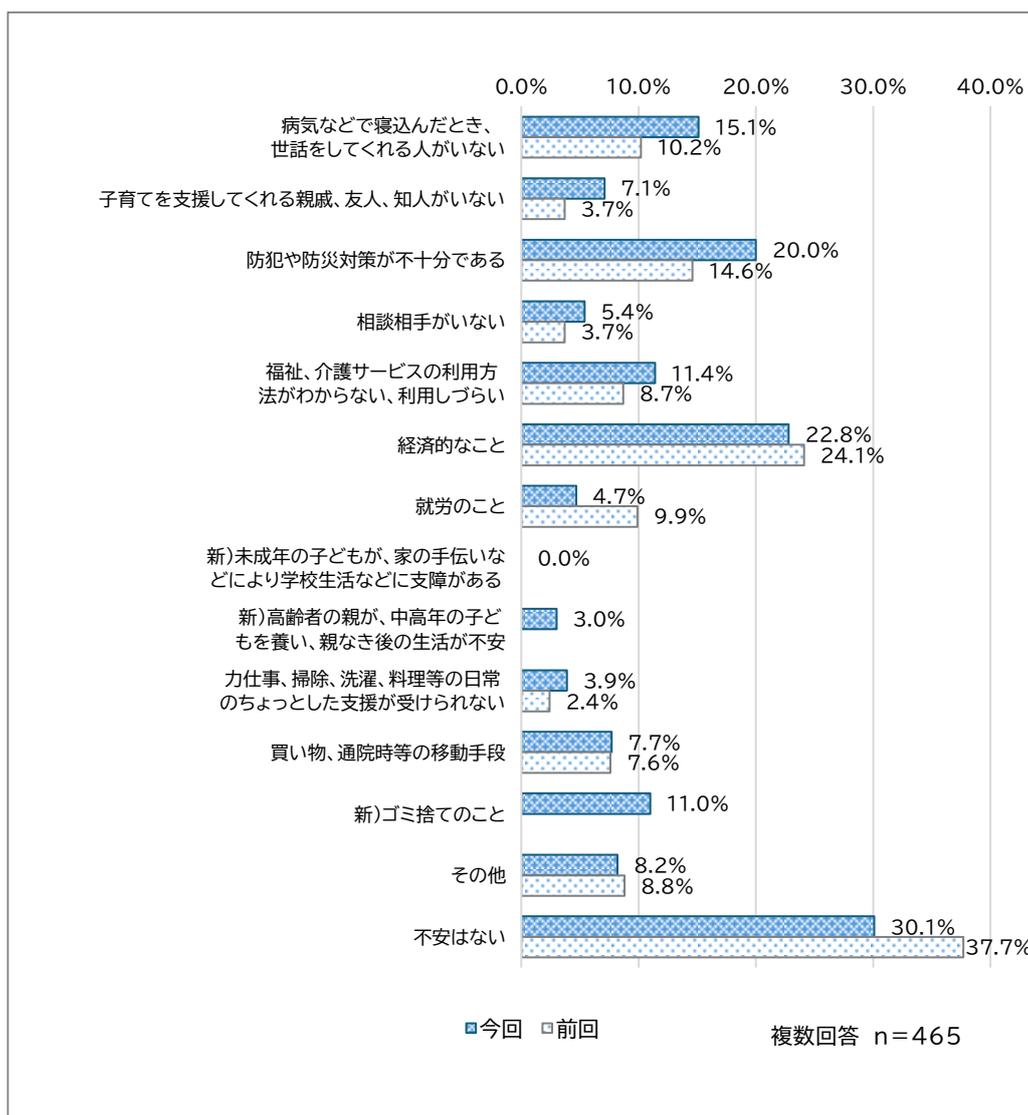
また、お仕事をされている割合を年代別にみると、全体では6割の方が、20歳～29歳では約9割の方が「仕事をしている」と答えています。



問4 あなた自身が日常生活で困っていること、不安なことは何ですか。

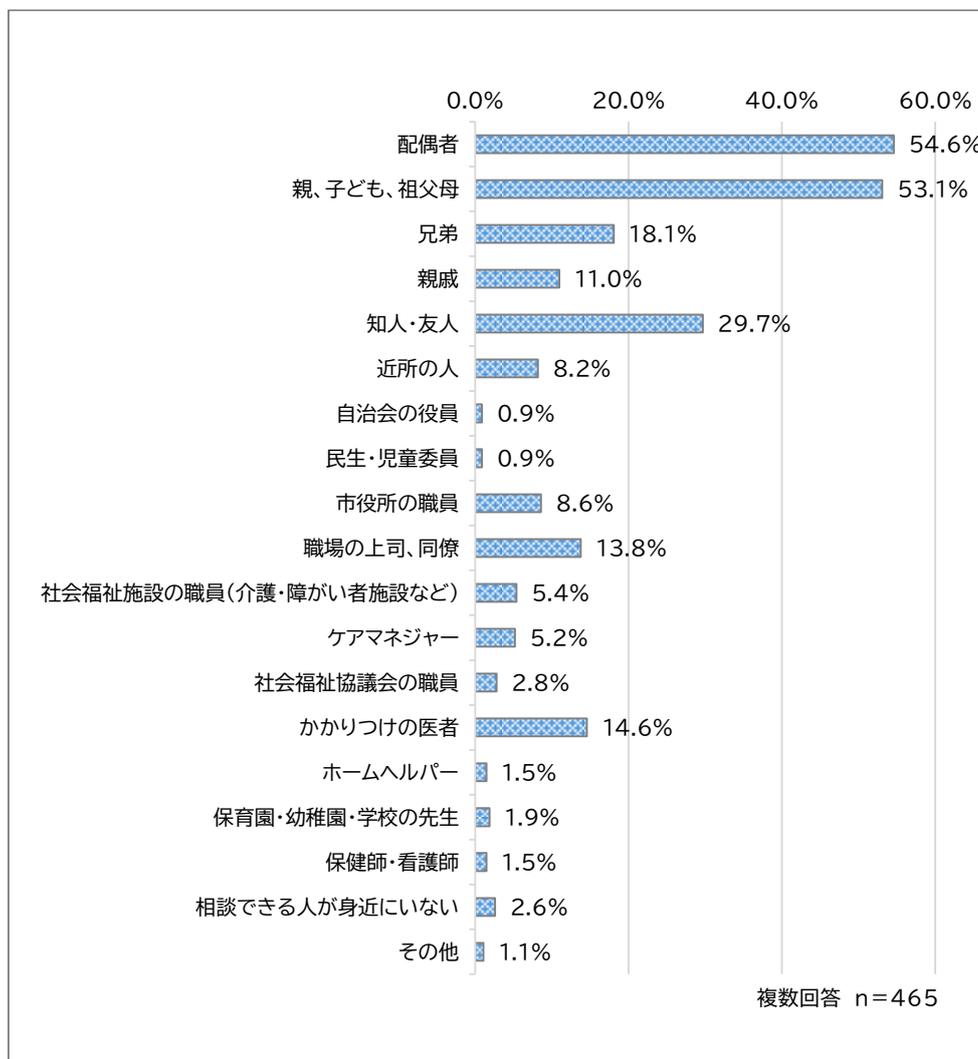
日常生活で困っていることは、「不安はない」が30.1%で最も高く、次いで「経済的なこと」が22.8%、「防犯や防災対策が不十分である」が20.0%、「病気などで寝込んだとき、世話をしてくれる人がいない」が15.1%となっています。

また、前回との比較では、「不安はない」が7.6ポイント低くなっており、「防犯や防災対策が不十分である」が5.4ポイント、「病気などで寝込んだとき、世話をしてくれる人がいない」が4.9ポイント高くなっています。



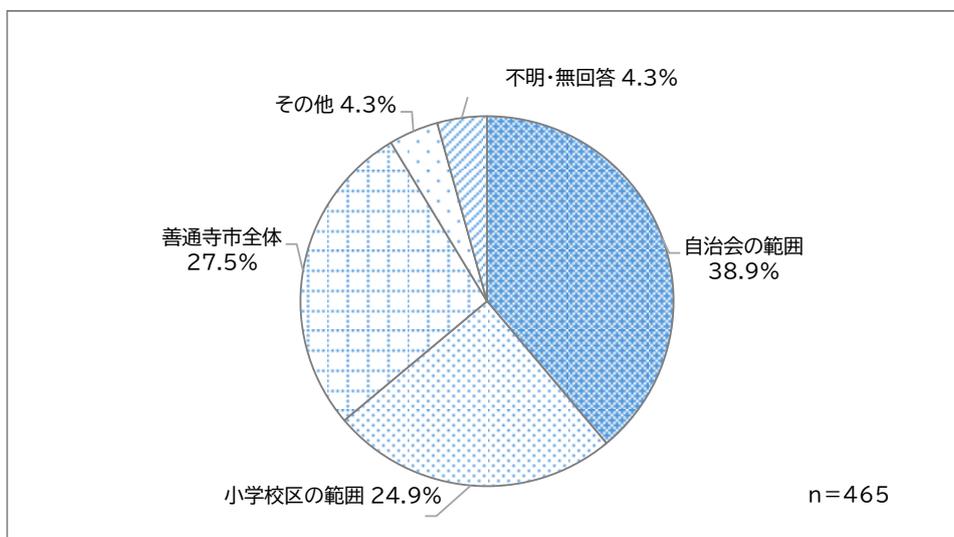
問5 日頃、くらしや医療・福祉のことで相談する相手はどなたですか。

日頃、くらしや医療・福祉のことで相談する相手は、「配偶者」が54.6%で最も高く、次いで「親、子ども、祖父母」が53.1%、「知人・友人」が29.7%、「兄弟」が18.1%となっています。

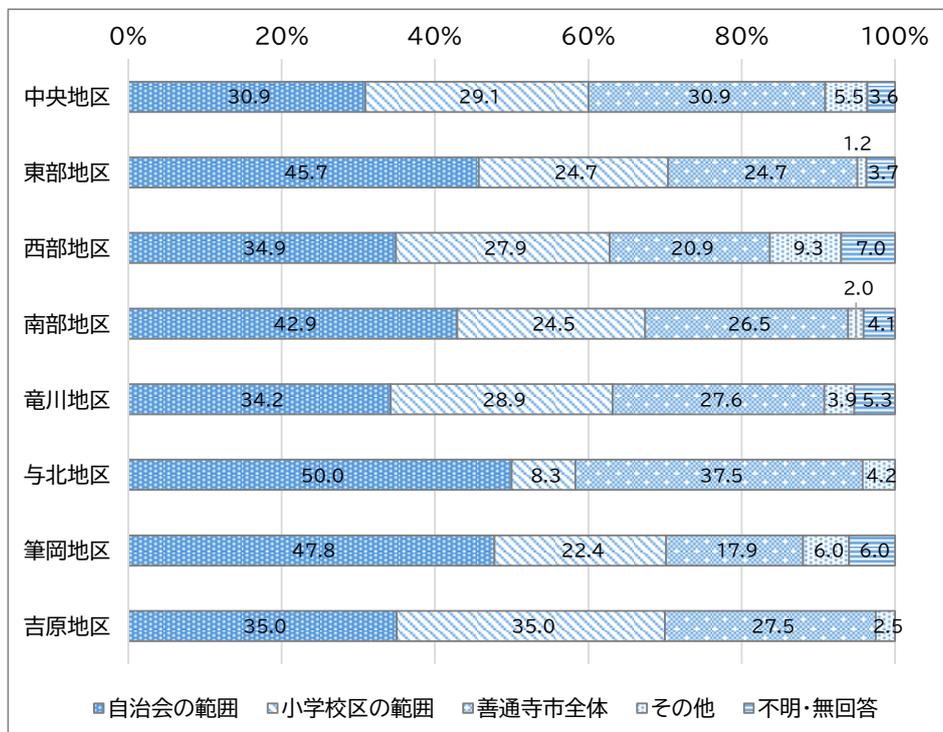


問6 「身近な地域」と考える範囲はどこまでですか。

身近な地域と考える範囲は、「自治会の範囲」が38.9%で最も高く、次いで「普通寺市全体」が27.5%、「小学校区の範囲」が24.9%となっています。

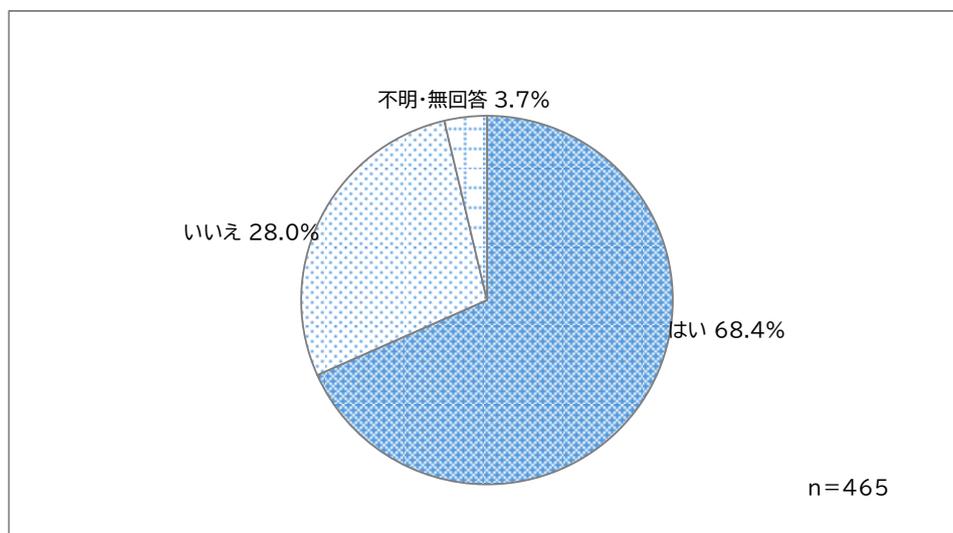


また、居住地区別にみると、どの地区も「自治会の範囲」が最も高くなっていますが、中央地区では30.9%と最も低く、「普通寺市全体」と同じ割合となっています。また、与北地区では「小学校区の範囲」が8.3%と最も低くなっており、地区によって違いがみられます。

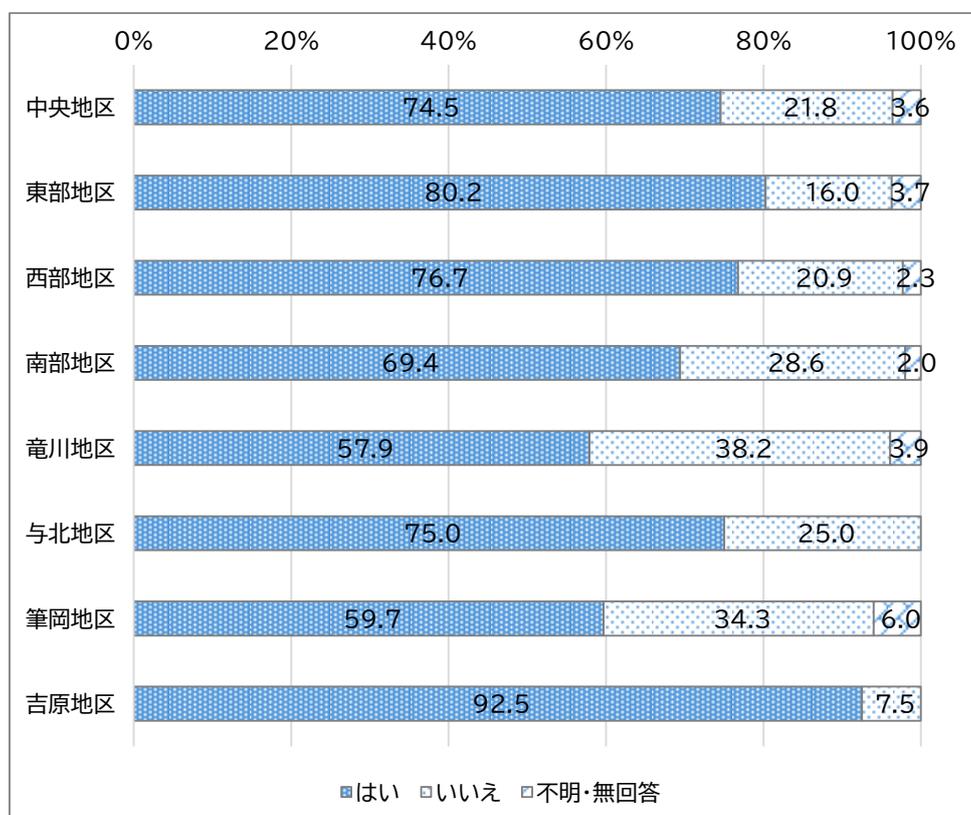


問7 現在、あなたの世帯は自治会に加入していますか。

自治会に加入しているかは、「はい」が68.4%、「いいえ」が28.0%で、加入している割合が高くなっています。

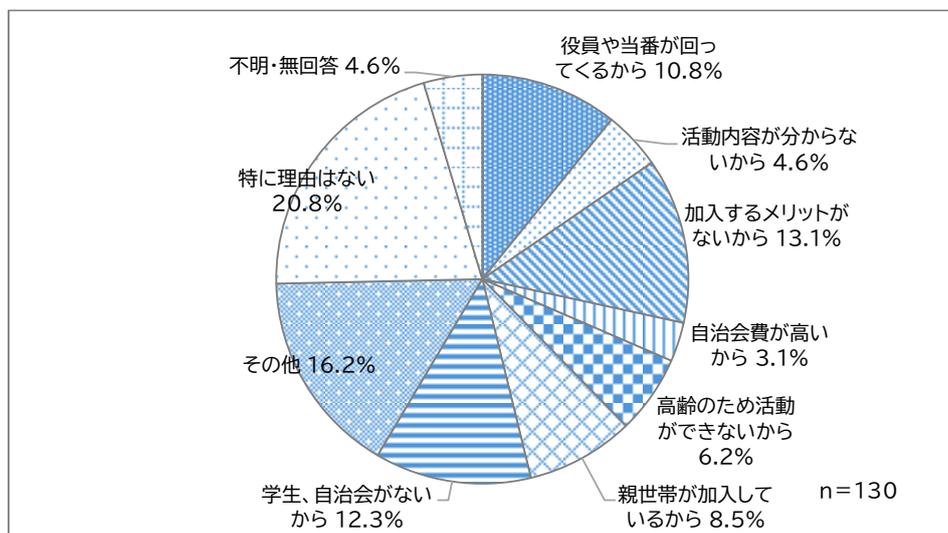


また、地区別では、吉原地区の加入割合が最も高く、次いで東部地区の80.2%、西部地区の76.7%となっていますが、竜川地区では、約4割の方が自治会に加入していないなど、全体的にも加入割合が低くなってきています。



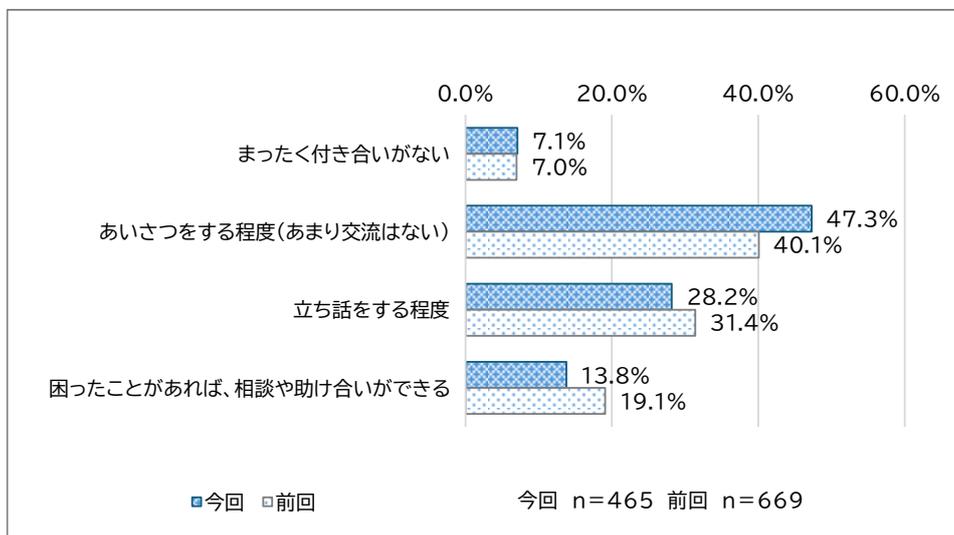
問7-1 自治会に加入していない最も大きな理由は何ですか。

自治会に加入していない理由は、「特に理由はない」が20.8%で最も高く、次いで「その他」が16.2%、「加入するメリットがないから」が13.1%、「学生、自治会がないから」が12.3%となっています。

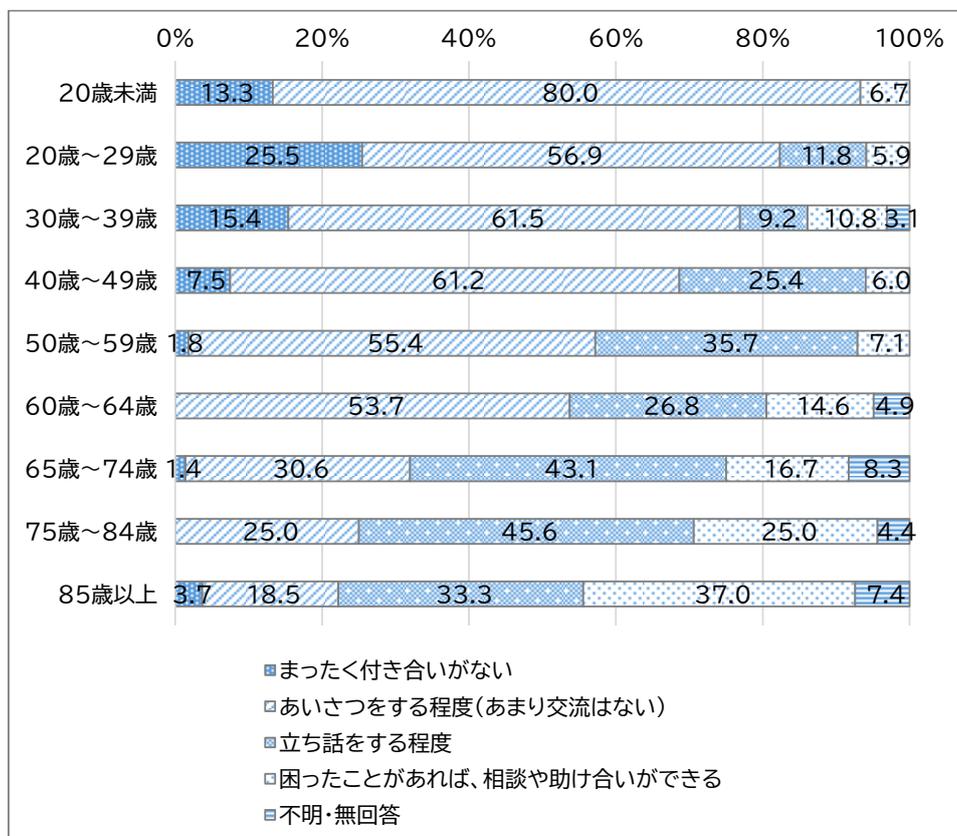


問8 日頃、どのような近所付き合いをしていますか。

日頃の近所付き合いの状況は、「あいさつをする程度(あまり交流はない)」が47.3%で最も高く、次いで「立ち話をする程度」が28.2%、「困ったことがあれば、相談や助け合いができる」が13.8%となっています。

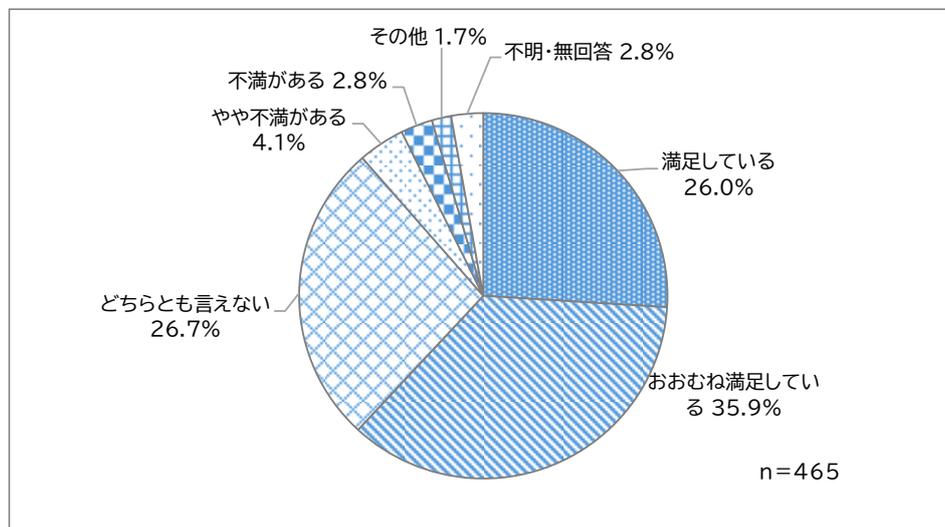


また、年代別では、20歳～29歳で「まったく付き合いがない」が25.5%と最も高くなっています。

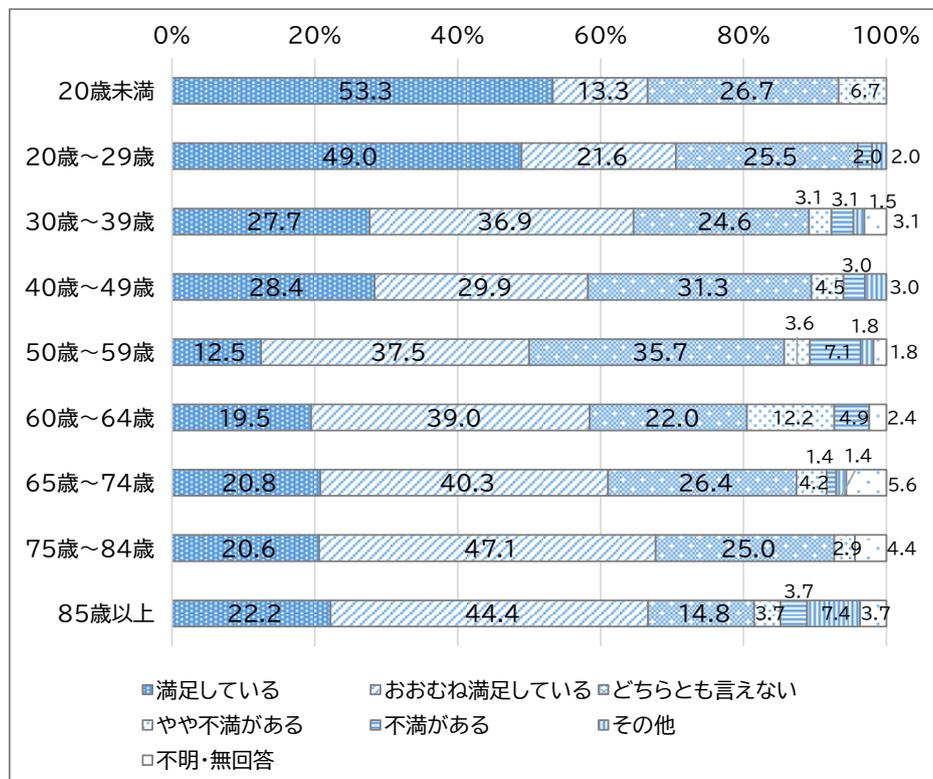


問9 現在の近所付き合いに満足していますか。

近所付き合いの満足度は、「おおむね満足している」が35.9%で最も高く、次いで「どちらとも言えない」が26.7%、「満足している」が26.0%となっています。近所付き合いが少なくなっても、過半数以上が満足している状態にあると言えます。

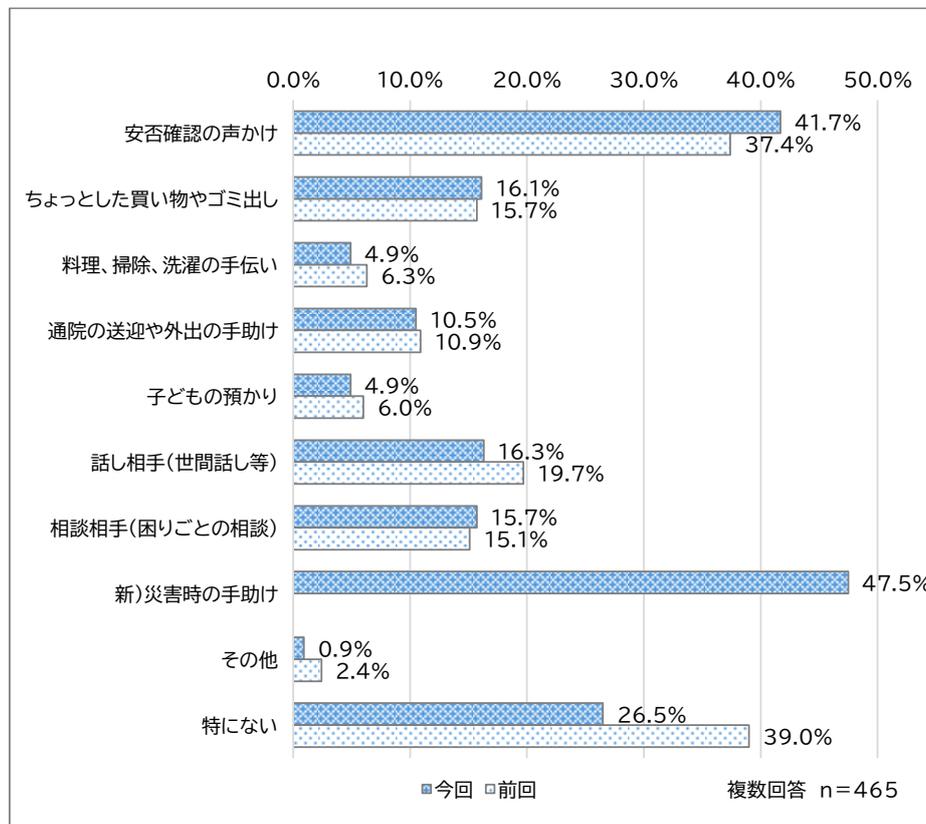


また、年代別では、「満足している」が20歳未満で53.3%、20歳～29歳で49.0%となっており、近所づきあいをほとんどしないと答えた世代の「満足している」の割合が非常に高くなっています。



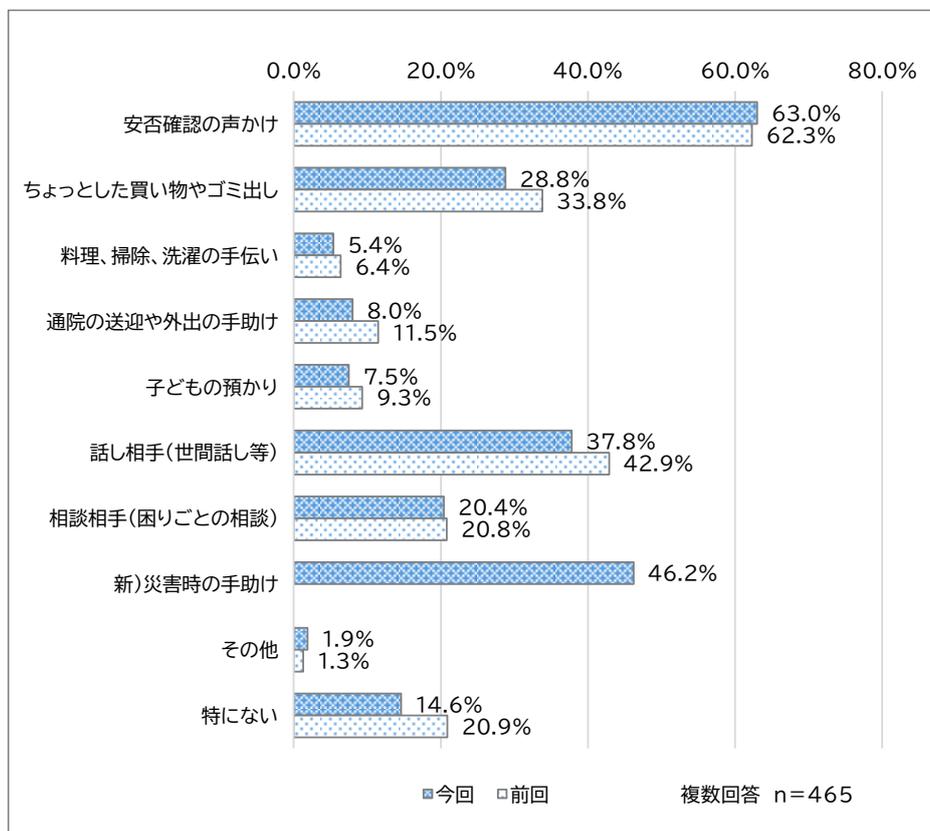
問10 もし日常生活が不自由になった場合、近所の人に手助けしてほしいと思うことは何ですか。

近所の人に手助けしてほしいと思うことは、新しく項目に加えた「災害時の手助け」が47.5%で最も高く、次いで「安否確認の声かけ」が41.7%、「特にない」が26.5%、「話し相手(世間話し等)」が16.3%となっています。



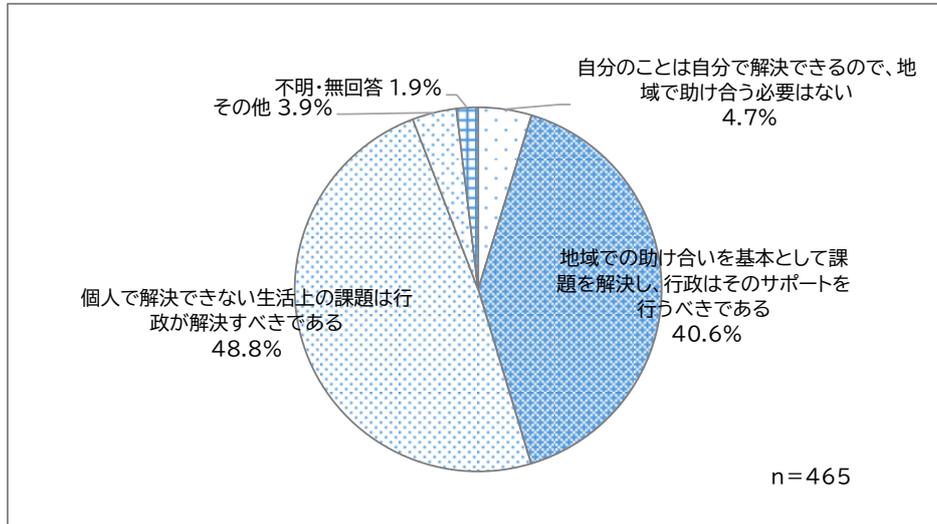
問11 もし近くで困っている世帯があった場合、あなたが手助けを行えることは何ですか。

手助けを行えることは、「安否確認の声かけ」が63.0%で最も高く、次いで新しく項目に加えた「災害時の手助け」が46.2%、「話し相手(世間話し等)」が37.8%、「ちょっとした買い物やゴミ出し」が28.8%となっています。手助けしてほしいと思うことと手助けを行えることでは、どちらも「安否確認の声かけ」と「災害時の手助け」が高くなっており、必要な手助けが行える状態にあると言えます。

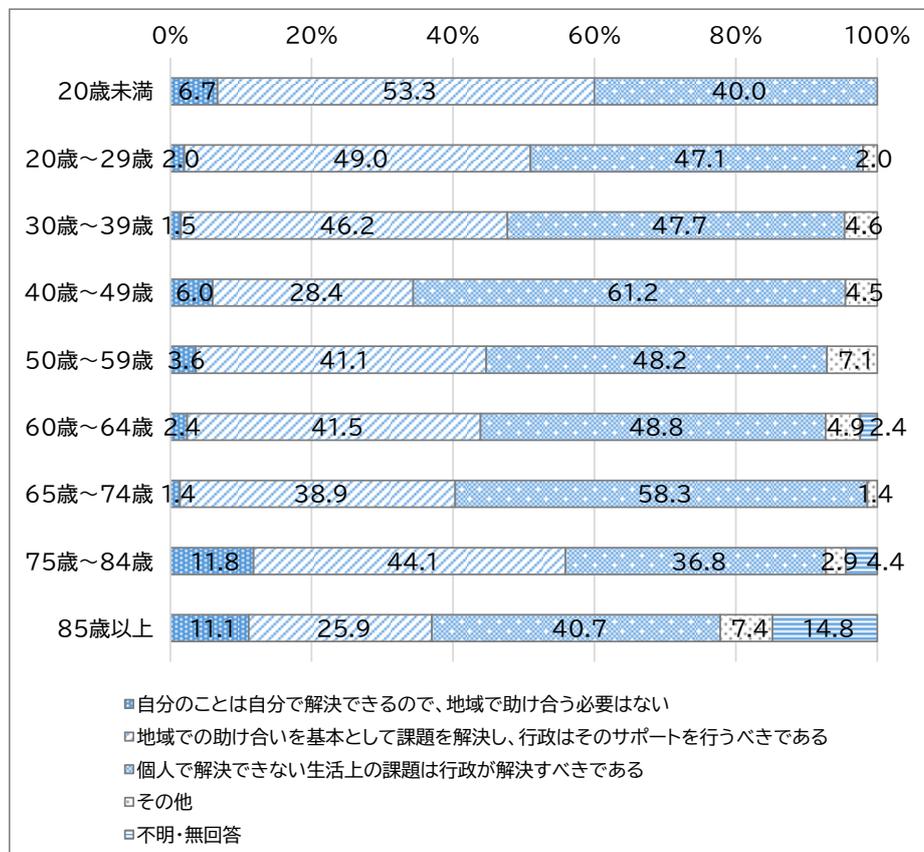


問12 地域社会のあり方について、あなたの考えに近いものはどれですか。

地域社会のあり方については、「個人で解決できない生活上の課題は行政が解決すべきである」が48.8%で最も高く、次いで「地域で助け合いを基本として課題を解決し、行政はそのサポートを行うべきである」が40.6%、「自分のことは自分で解決できるので、地域で助け合う必要はない」が4.7%となっています。

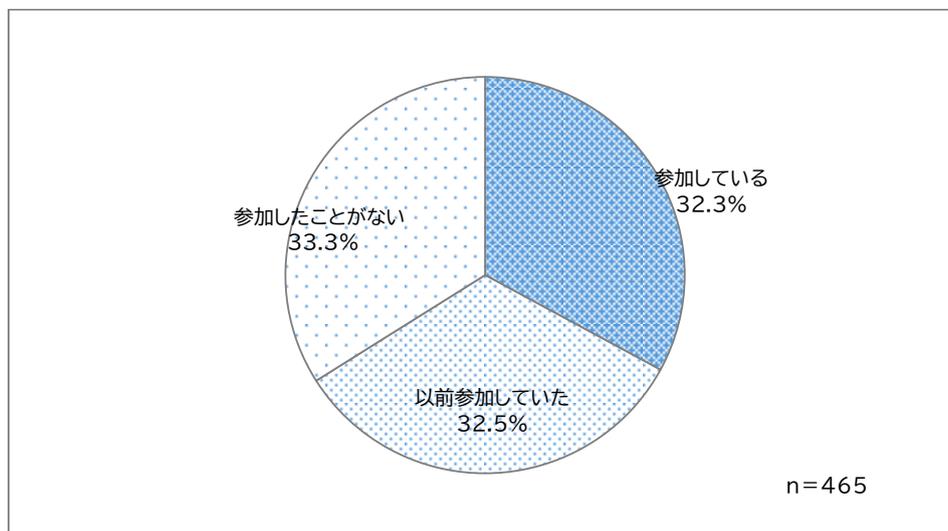


また、年代別では、40歳～49歳で「個人で解決できない生活上の課題は行政が解決すべきである」がやや高くなっていますが、どの年代もおおむね同じような割合になっています。



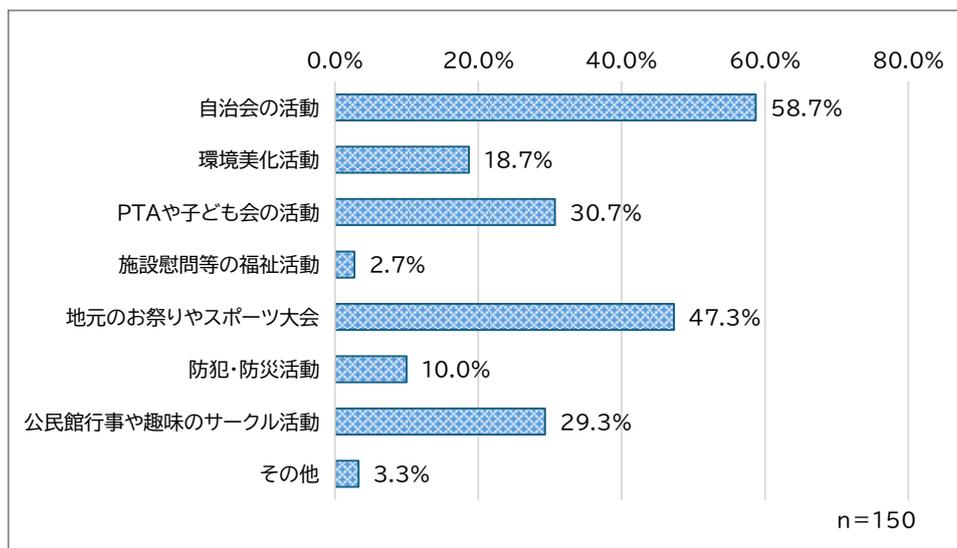
問13 あなたは地域活動（PTA、子ども会活動、公民館まつりなど地域の行事、防犯、防災に関する活動など）に参加していますか。

地域活動への参加状況は、「参加したことがない」が33.3%で最も高く、次いで「以前参加していた」が32.5%、「参加している」が32.3%となっています。



問13-1 ①どのような活動に参加していますか。

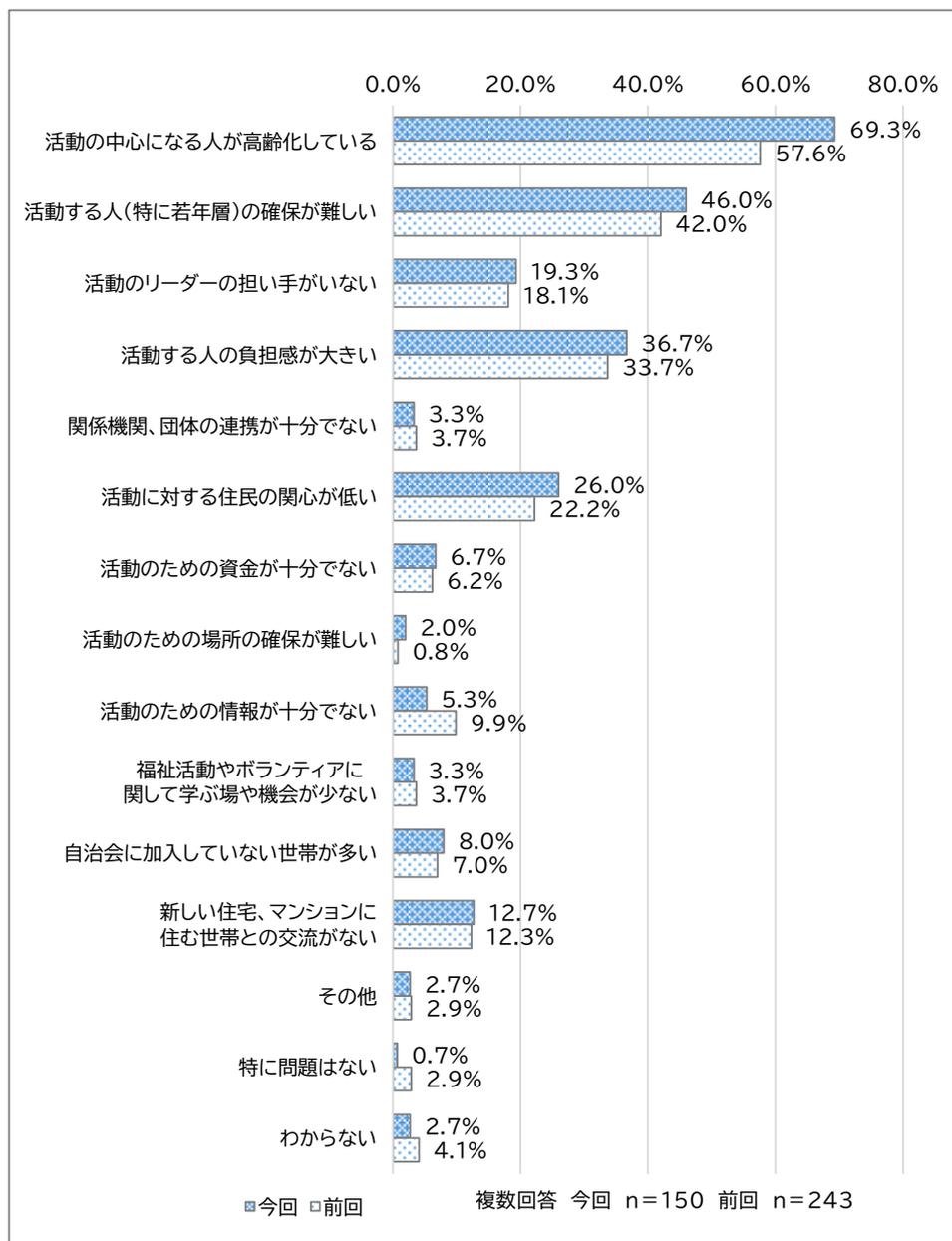
地域活動の種類は、「自治会の活動」が58.7%で最も高く、次いで「地元のお祭りやスポーツ大会」が47.3%、「PTAや子ども会の活動」が30.7%、「公民館行事や趣味のサークル活動」が29.3%となっています。



問13-1 ② 地域活動をするうえでの課題は何だと思いますか。

地域活動をするうえでの課題は、「活動の中心になる人が高齢化している」が69.3%で最も高く、次いで「活動する人(特に若年層)の確保が難しい」が46.0%、「活動する人の負担感が大きい」が36.7%、「活動に対する住民の関心が低い」が26.0%となっています。

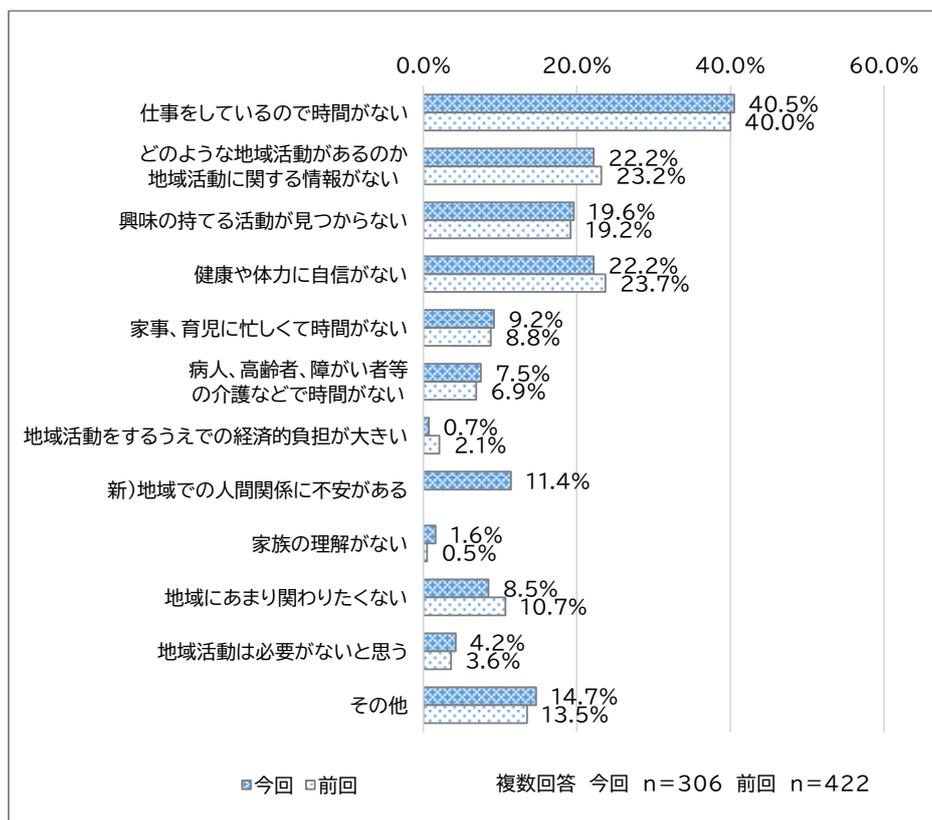
前回調査と比較すると、「活動の中心になる人が高齢化している」が11.7ポイント高くなっており、高齢化の影響が顕著になってきています。



問13-2 現在参加していない理由、または参加する上で支障となっていることは何ですか。

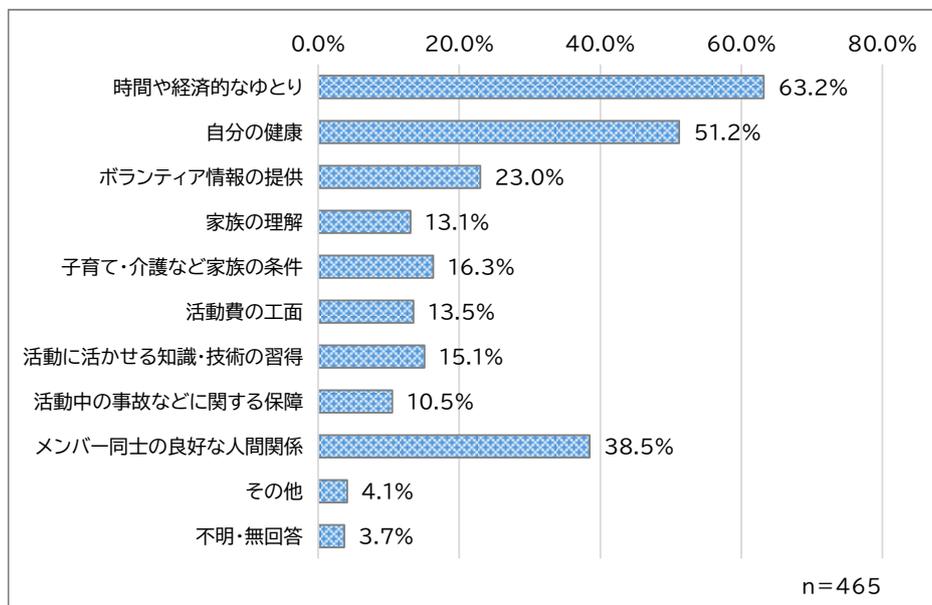
地域活動に参加していない理由、または参加する上で支障となっていることは、「仕事をしているので時間がない」が40.5%で最も高く、次いで「どのような地域活動があるのか地域活動に関する情報がな
い」が22.2%、「健康や体力に自信がない」が22.2%となっています。

前回調査と比較すると、新たに項目に加えた「地域での人間関係に不安がある」が11.4%となっており、その他は、大きな変化はありませんでした。



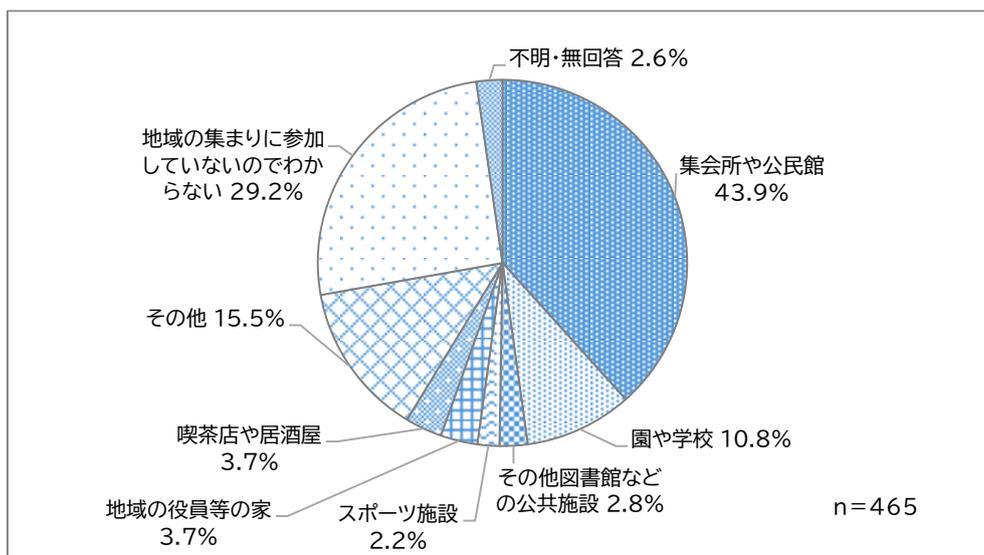
問14 どのような条件が整えば、ボランティア等の地域活動が継続できる、または今後参加ができると思いますか。

地域活動が継続できる、または参加ができるようになる条件は、「時間や経済的なゆとり」が63.2%で最も高く、次いで「自分の健康」が51.2%、「メンバー同士の良好な人間関係」が38.5%、「ボランティア情報の提供」が23.0%となっています。



問15 日頃、地域で集まったり話し合ったりする場所はどこですか。

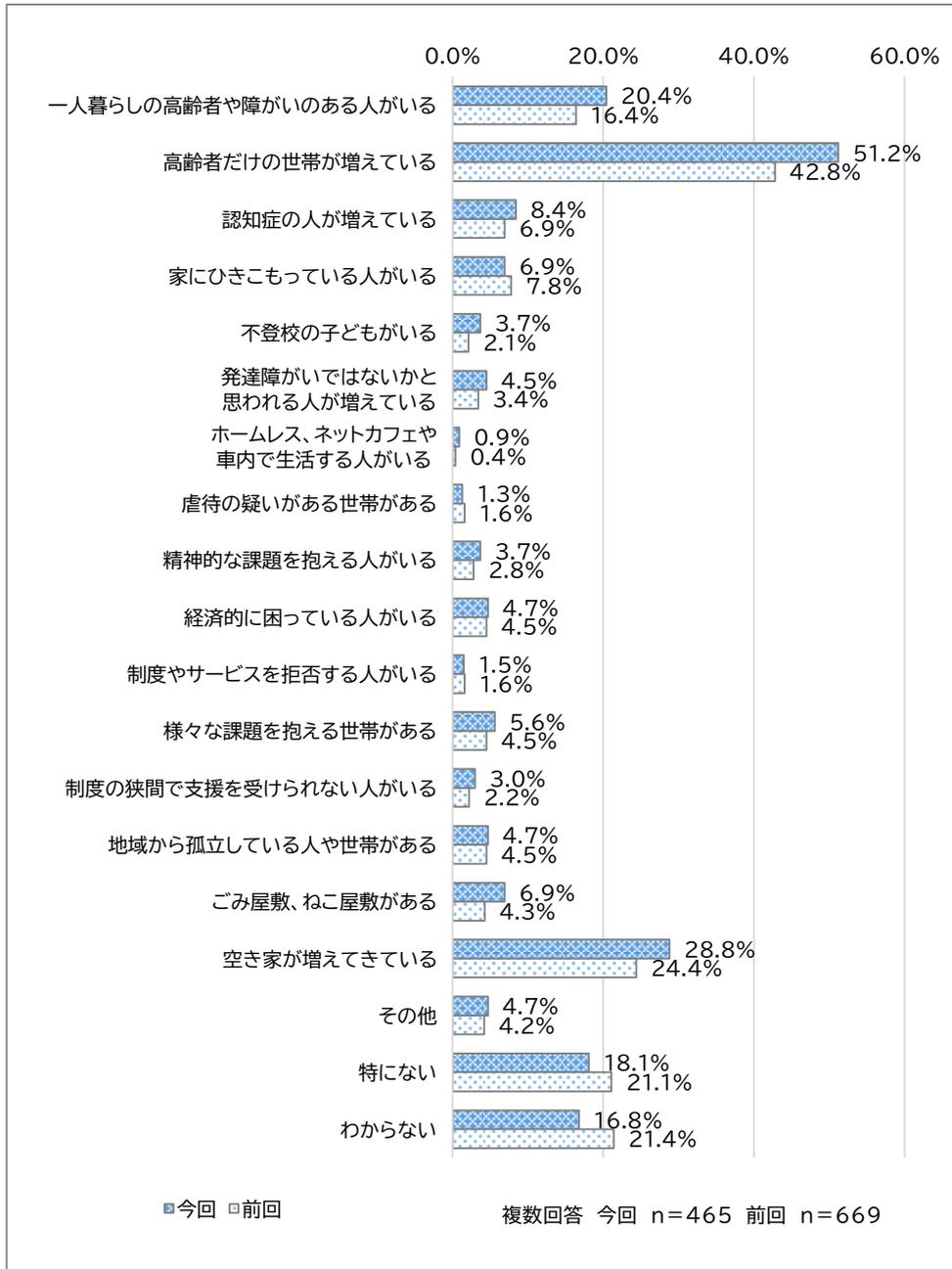
日頃地域で集まる場所は、「集会所や公民館」が43.9%で最も高く、次いで「地域の集まりに参加していないのでわからない」が29.2%、「その他」が15.5%、「園や学校」が10.8%となっています。



問16 最近、あなたのお住まいの地域の中で「少し、気になるな」と感じることはありますか。

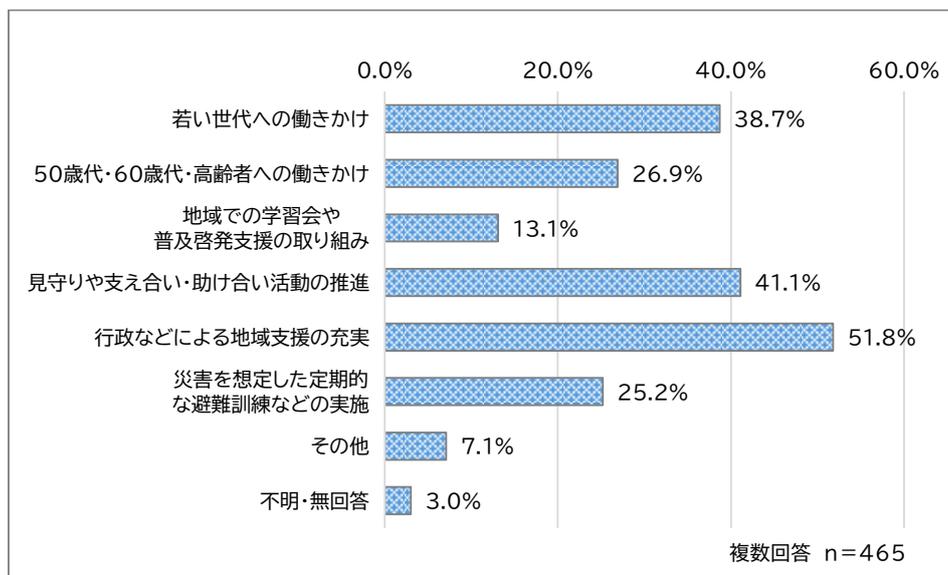
地域の中で気になることは、「高齢者だけの世帯が増えている」が51.2%で最も高く、次いで「空き家が増えてきている」が28.8%、「一人暮らしの高齢者や障がいのある人がいる」が20.4%、「特にない」が18.1%、「わからない」が16.8%となっています。

前回調査と比較すると、「高齢者だけの世帯が増えている」が8.4ポイント、「空き家が増えてきている」が4.4ポイント、「一人暮らしの高齢者や障がいのある人がいる」が4ポイント、それぞれ高くなっています。



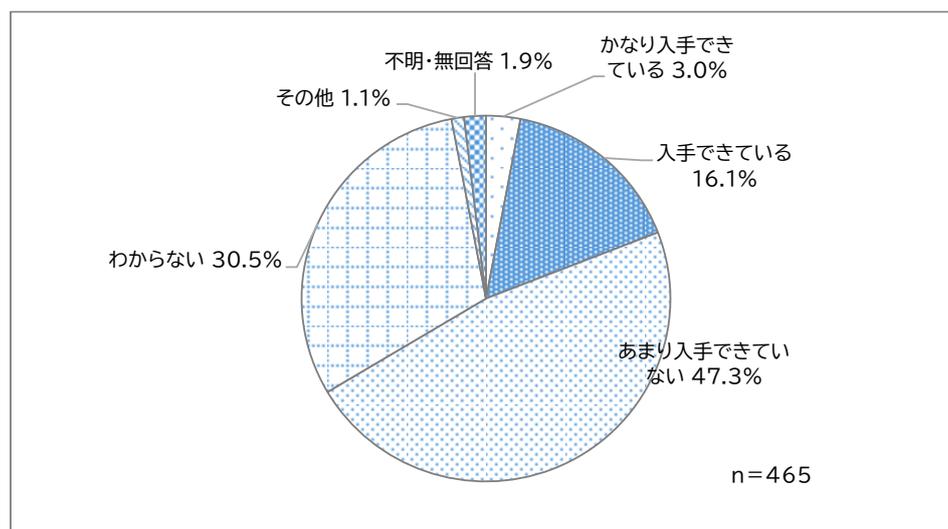
問17 地域の活動において、地域住民が地域で発生している問題を「我が事＝自分のこと」としてとらえ、主体的に解決に取り組むことが必要といわれていますが、そのためにはどのような手段が有効だと思いますか。

地域住民が地域の問題に主体的に取り組むために有効な手段は、「行政などによる地域支援の充実」が51.8%で最も高く、次いで「見守りや支え合い・助け合い活動の推進」が41.1%、「若い世代への働きかけ」が38.7%となっています。



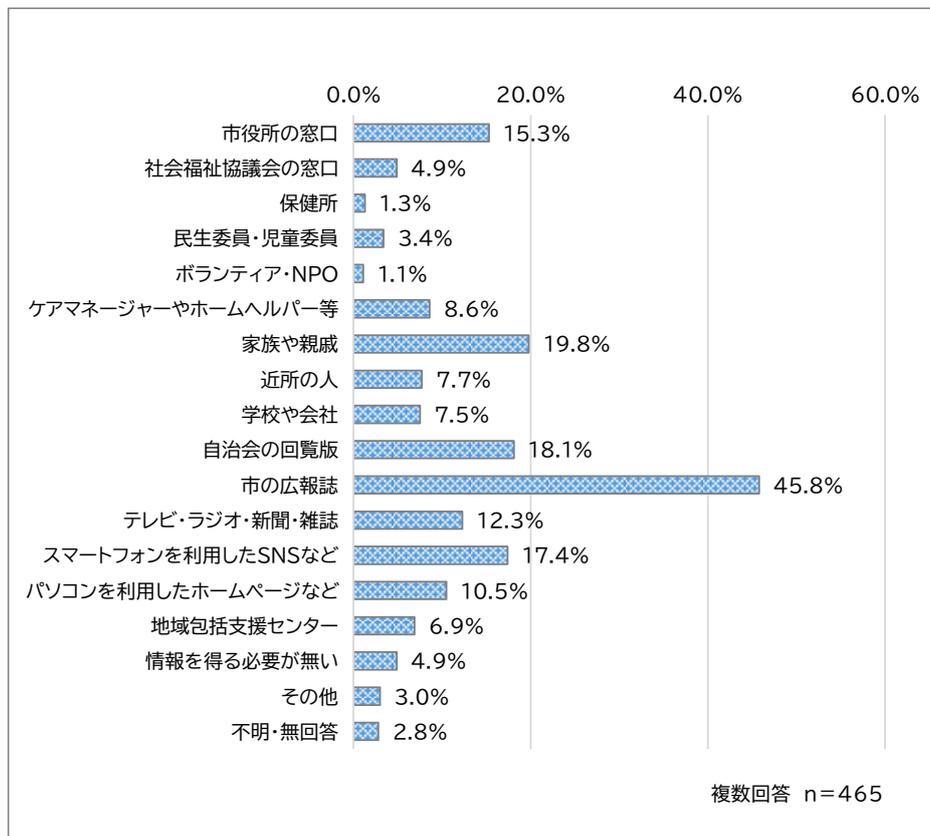
問18 あなたは、福祉サービスに関する情報をどの程度入手できていますか。

福祉サービスに関する情報をどの程度入手できているかについては、「あまり入手できていない」が47.3%で最も高く、次いで「わからない」が30.5%、「入手できている」が16.1%となっています。



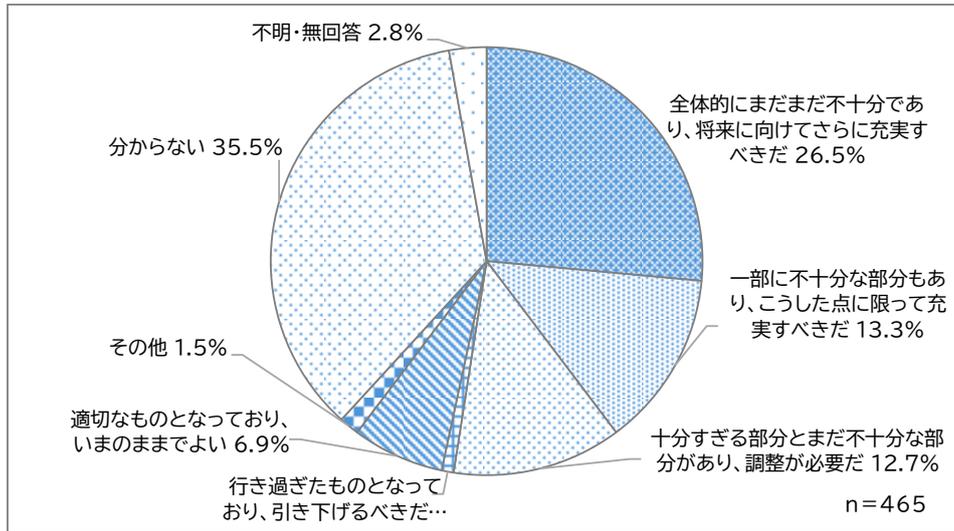
問19 あなたは「福祉サービス」に関する情報を主にどこから入手していますか。

福祉サービスに関する情報を主にどこから入手しているかについては、「市の広報誌」が45.8%で最も高く、次いで「家族や親戚」が19.8%、「自治会の回覧板」が18.1%、「スマートフォンを利用した SNS など」が17.4%となっています。



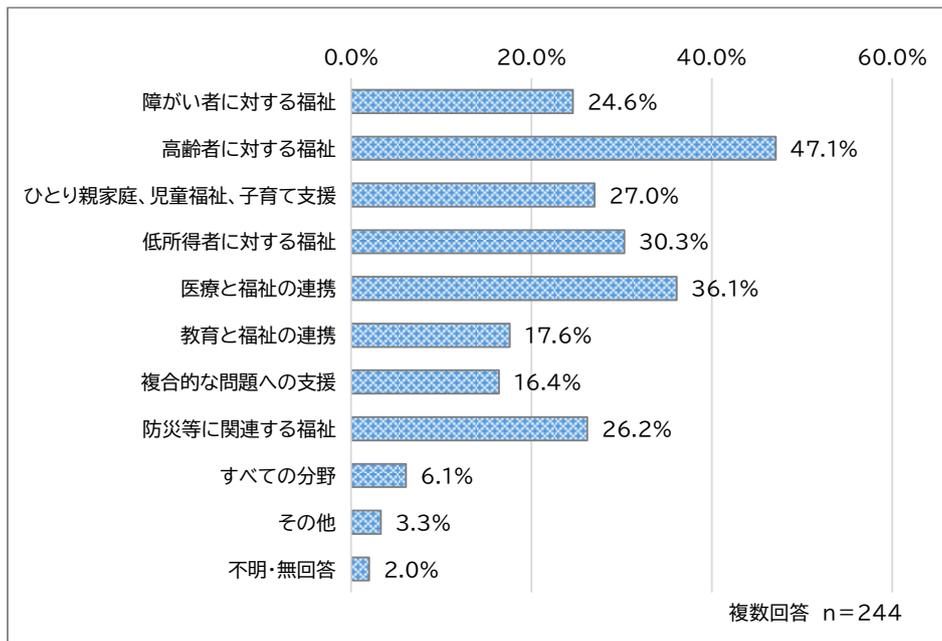
問20 あなたは、現在の高齢者、障がい者や保育、生活困窮などに対して行政が行うサービス（公的福祉サービス）の水準についてどのように思いますか。

福祉サービスの水準は、「分からない」が 35.5%で最も高く、次いで「全体的にまだまだ不十分であり、将来に向けてさらに充実すべきだ」が 26.5%、「一部に不十分な部分もあり、こうした点に限って充実すべきだ」が 13.3%、「十分すぎる部分とまだ不十分な部分があり、調整が必要だ」が 12.7%となっています。



問20-1 どの分野で不十分だと思いますか。

不十分な分野は、「高齢者に対する福祉」が 47.1%で最も高く、次いで「医療と福祉の連携」が 36.1%、「低所得者に対する福祉」が 30.3%、「ひとり親家庭、児童福祉、子育て支援」が 27.0%となっています。

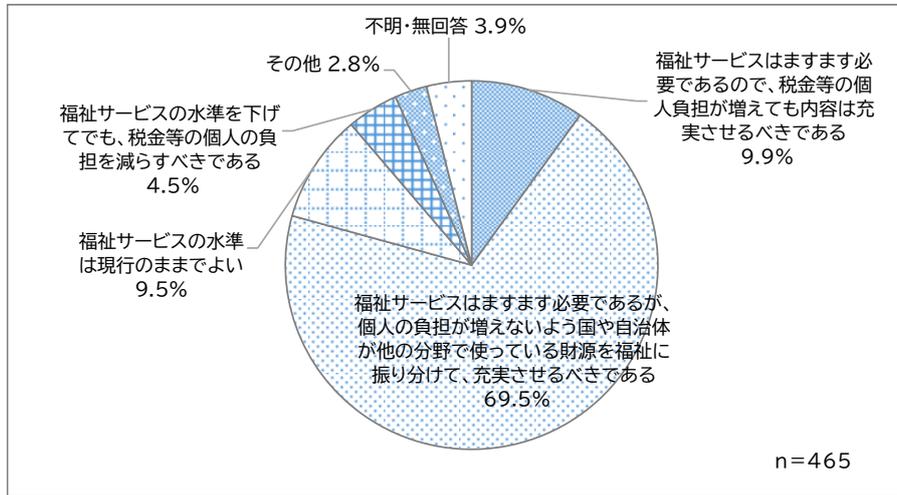


年代別に高い割合をみると、20歳未満で「高齢者に対する福祉」と「教育と福祉の連携」が33.3%、20歳～29歳で「ひとり親家庭、児童福祉、子育て支援」が41.7%、30歳～39歳で「母子家庭、児童福祉、子育て支援」と「教育と福祉の連携」が46.7%で高くなっており、50歳以降は「高齢者に対する福祉」が最も高くなっています。



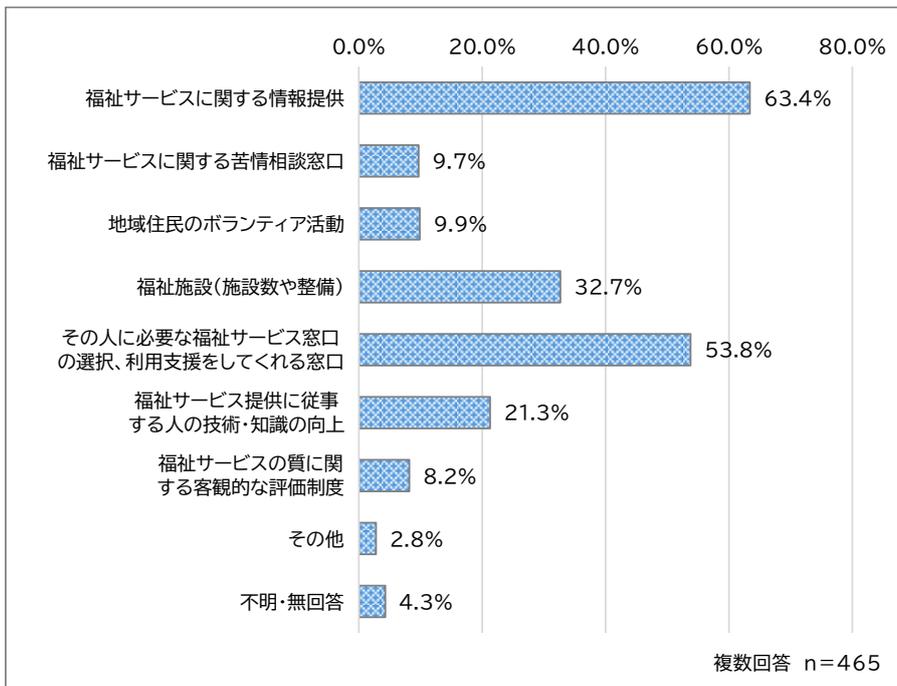
問21 行政が行う福祉サービスのあり方は、これからどうあるべきだと思いますか。

行政が行う福祉サービスのあり方は、「福祉サービスはますます必要であるが、個人の負担が増えないよう国や自治体が他の分野で使っている財源を福祉に振り分けて、充実させるべきである」が69.5%で最も高く、次いで「福祉サービスはますます必要であるので、税金等の個人負担が増えても内容は充実させるべきである」が9.9%、「福祉サービスの水準は現行のままでよい」が9.5%となっています。



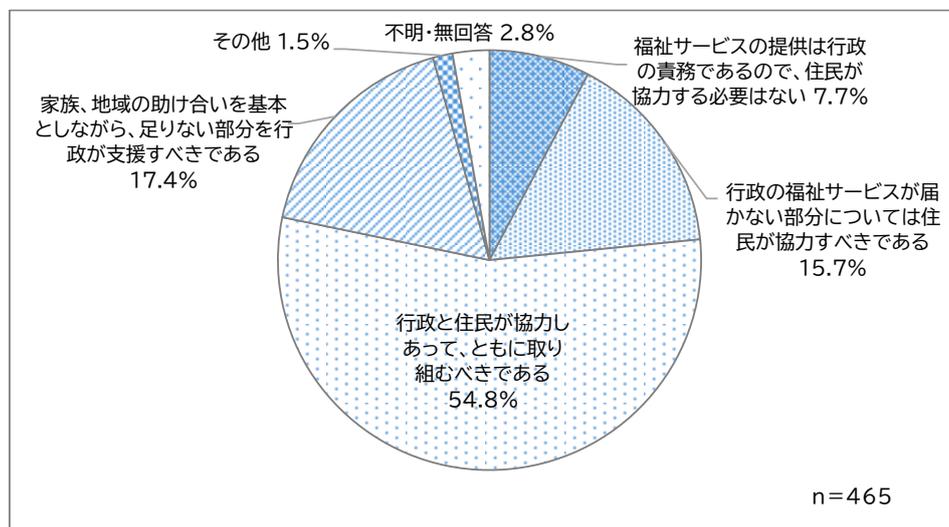
問22 援助を必要とする方が、適切に福祉サービスを利用できるようにするために、何を優先させるべきだと思いますか。

優先させるべき福祉サービスは、「福祉サービスに関する情報提供」が63.4%で最も高く、次いで「その人に必要な福祉サービス窓口の選択、利用支援をしてくれる窓口」が53.8%、「福祉施設（施設数や整備）」が32.7%、「福祉サービス提供に従事する人の技術・知識の向上」が21.3%となっています。



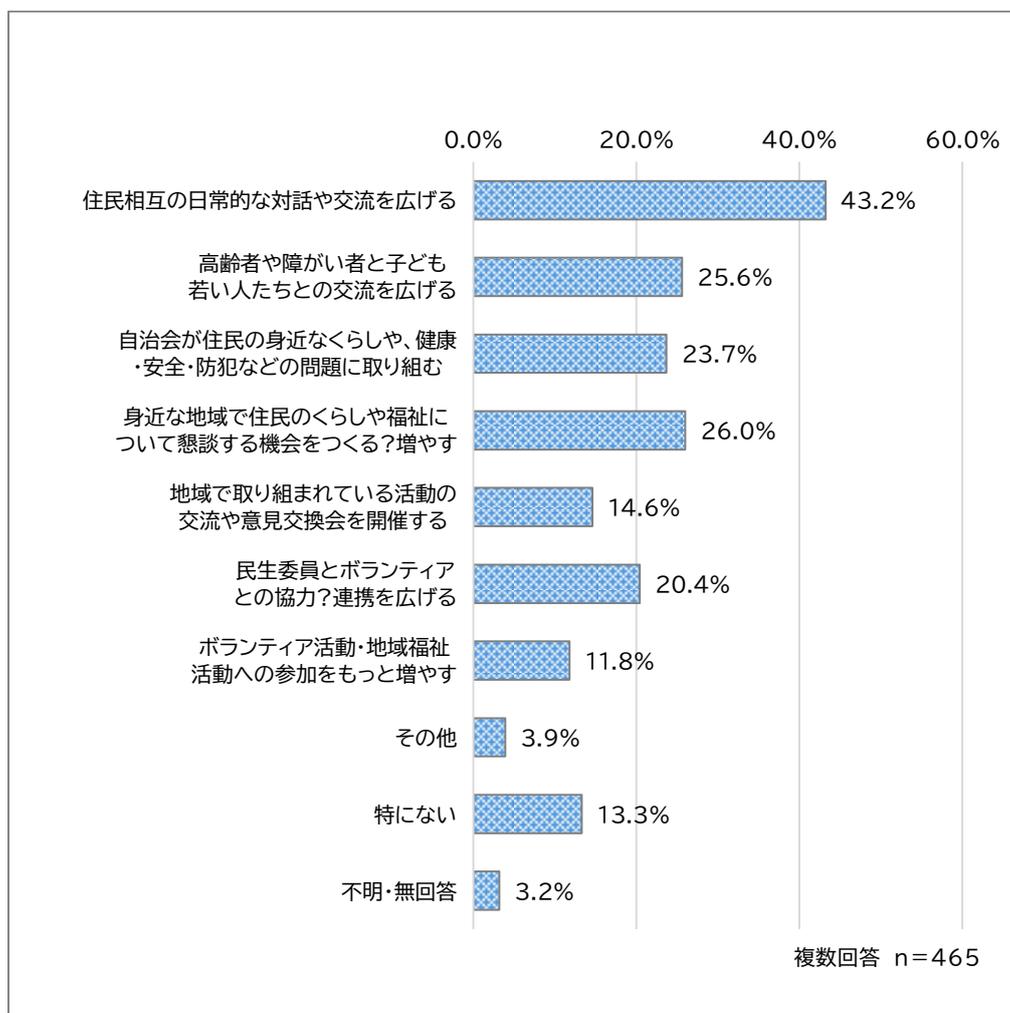
問23 福祉サービスを充実させていく上で、行政と住民の関係はどうあるべきだと思いますか。

行政と住民の関係は、「行政と住民が協力しあって、ともに取り組むべきである」が54.8%で最も高く、次いで「家族、地域の助け合いを基本としながら、足りない部分を行政が支援すべきである」が17.4%、「行政の福祉サービスが届かない部分については住民が協力すべきである」が15.7%、「福祉サービスの提供は行政の責務であるので、住民が協力する必要はない」が7.7%となっています。



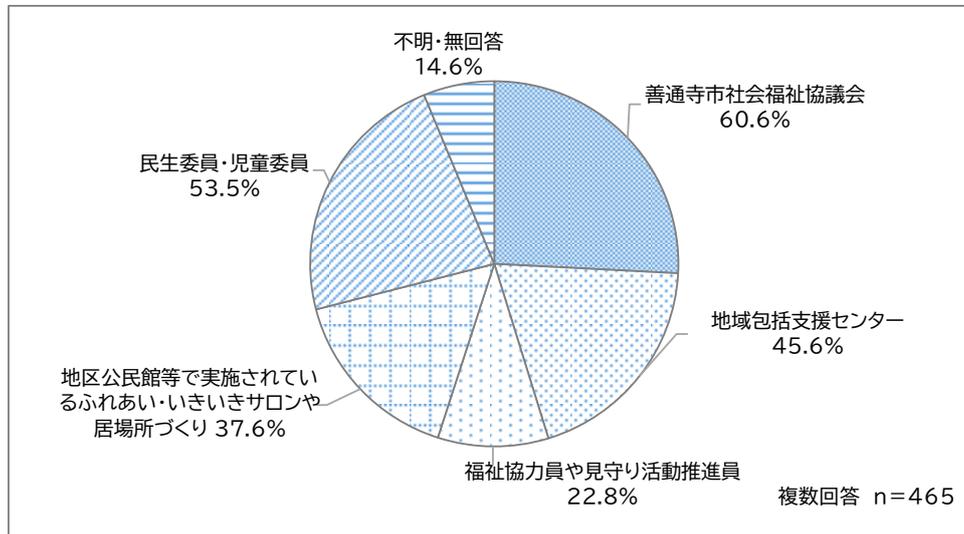
問24 お互いに力を合わせて、安心して暮らせるまちづくり(地域福祉活動)を進める上で、住民が取り組むべきことは何だと思えますか。

住民が取り組むべきことは、「住民相互の日常的な対話や交流を広げる」が43.2%で最も高く、次いで「身近な地域で住民のくらしや福祉について懇談する機会をつくる・増やす」が26.0%、「高齢者や障がい者と子ども・若い人たちとの交流を広げる」が25.6%となっています。近所付き合いが少なくなっていますが、日常的な対話や交流を広げた方がいいと考えている状態にあります。



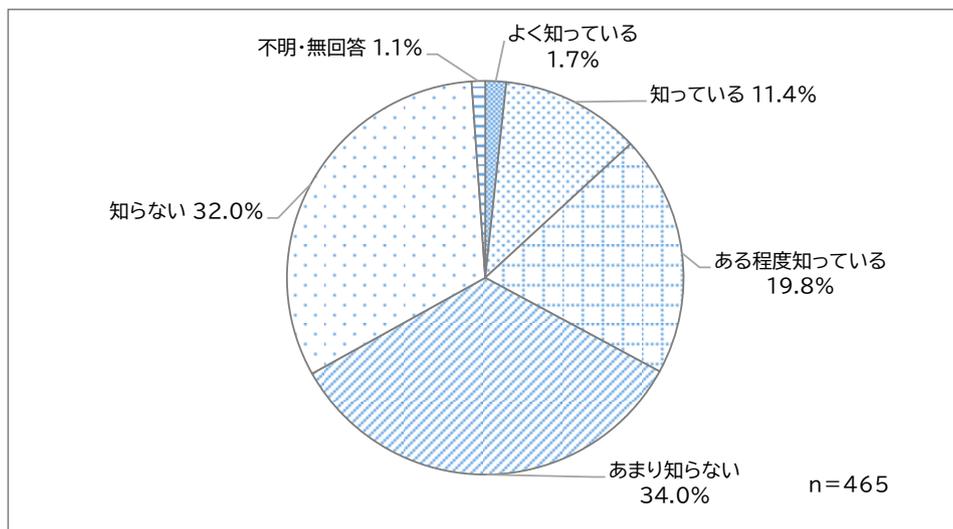
問25 次の機関や団体、制度、取組などについてご存じですか。

福祉関係機関や団体、制度、取組については、「普通寺市社会福祉協議会」が60.6%で比較的高い認知度である一方、「福祉協力員や見守り活動推進員」が22.8%、「地区公民館等で実施されているふれあい・いきいきサロンや居場所づくり」が37.6%で、制度や取組が知られていない状況にあります。



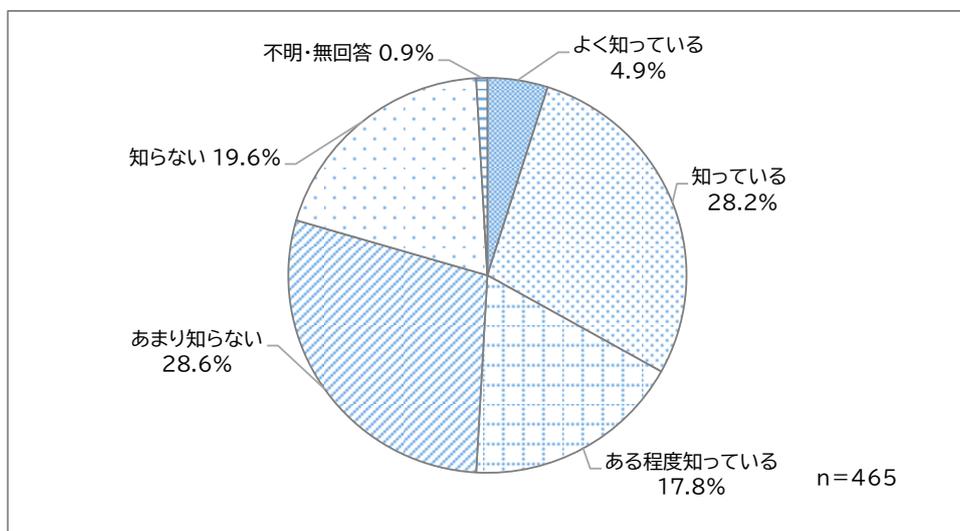
問26 あなたは「地域共生社会」という言葉を知っていますか。

地域共生社会という言葉を知っていますかについては、「あまり知らない」が34.0%、「知らない」が32.0%、「知っている」「よく知っている」「ある程度知っている」をあわせても32.9%となっています。



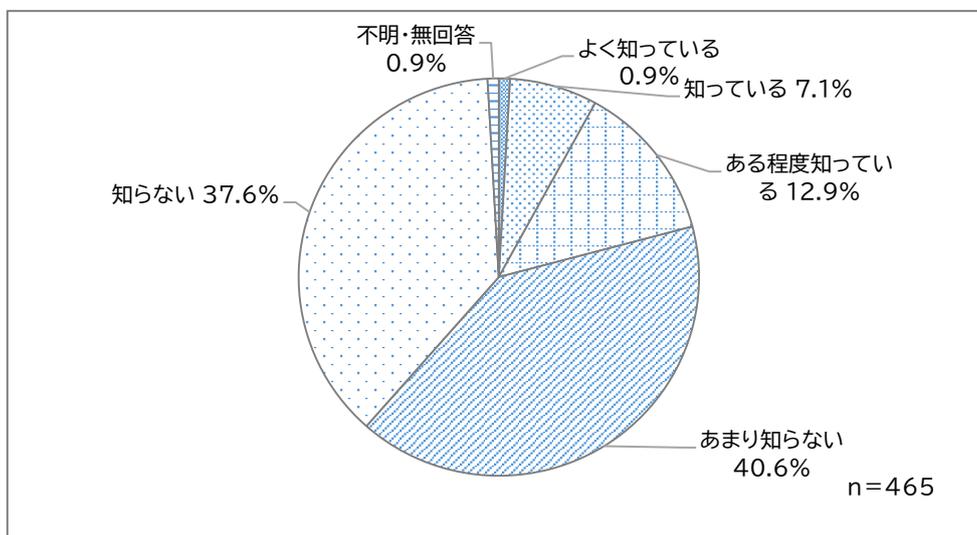
問27 あなたは「善通寺市社会福祉協議会」を知っていますか。

善通寺市社会福祉協議会を知っていますかについては、「あまり知らない」が28.6%、「知らない」が19.6%で、半数近くの方に知られていない状況です。



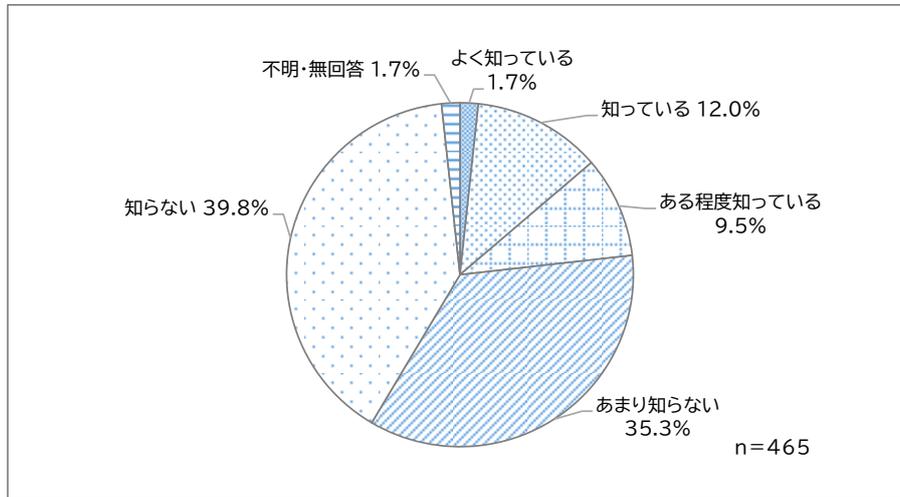
問28 あなたは善通寺市社会福祉協議会が実施する「地域福祉活動事業（地域住民間の助け合い活動）」を知っていますか。

地域福祉活動事業（地域住民間の助け合い活動）を知っていますかについては、「よく知っている」「知っている」「ある程度知っている」をあわせても20.9%で、事業がほとんど知られていない状況です。



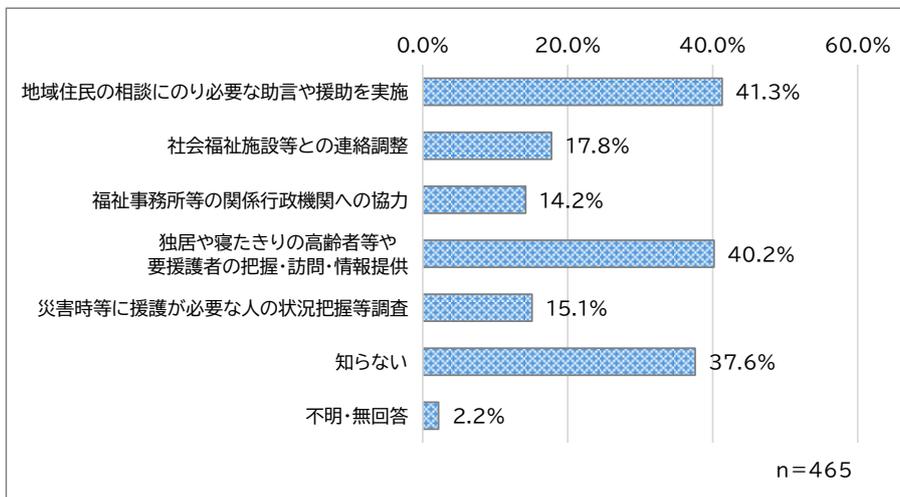
問29 あなたは、地区社会福祉協議会を知っていますか。

地区社会福祉協議会を知っていますかについては、「よく知っている」「知っている」「ある程度知っている」をあわせても23.2%で、あまり知られていない状況です。



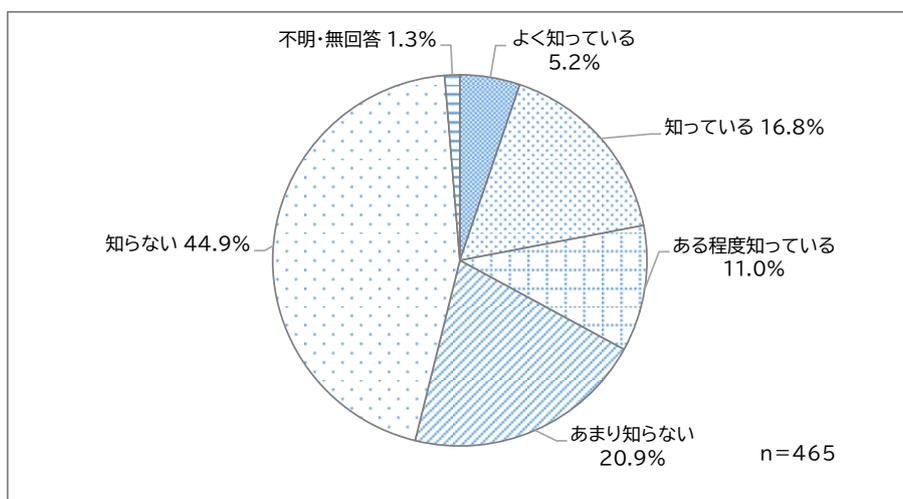
問30 あなたが、民生委員・児童委員が行っている活動で知っているものは何ですか。

民生委員・児童委員が行っている活動で知っているものについては、「地域住民の相談にのり必要な助言や援助を実施」が41.3%、次いで「独居や寝たきりの高齢者等や要援護者の把握・訪問・情報提供」が40.2%となっていますが、「知らない」が37.6%で高くなっています。



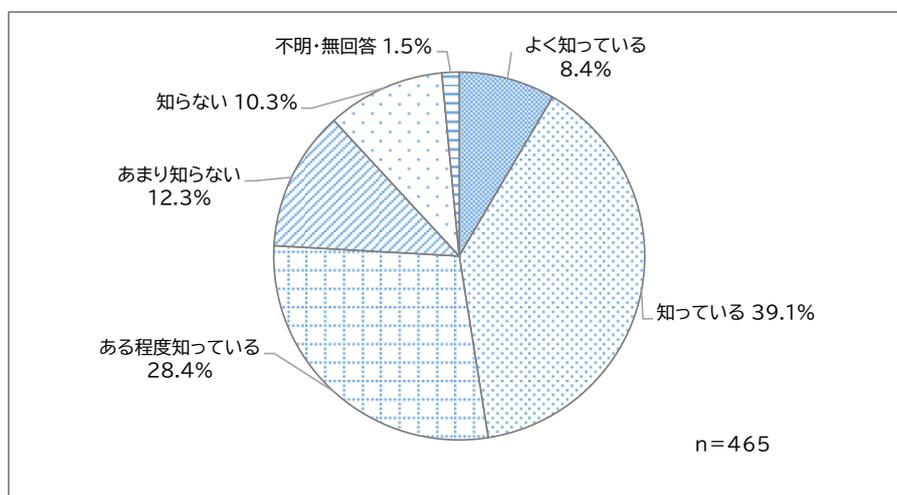
問31 あなたは、あなたがお住まいの地域の「民生委員・児童委員」を知っていますか。

お住まいの地域の民生委員・児童委員を知っていますかについては、「知らない」が44.9%、「あまり知らない」が20.9%で、半分以上の方が地域の民生委員・児童委員を知らない状況です。



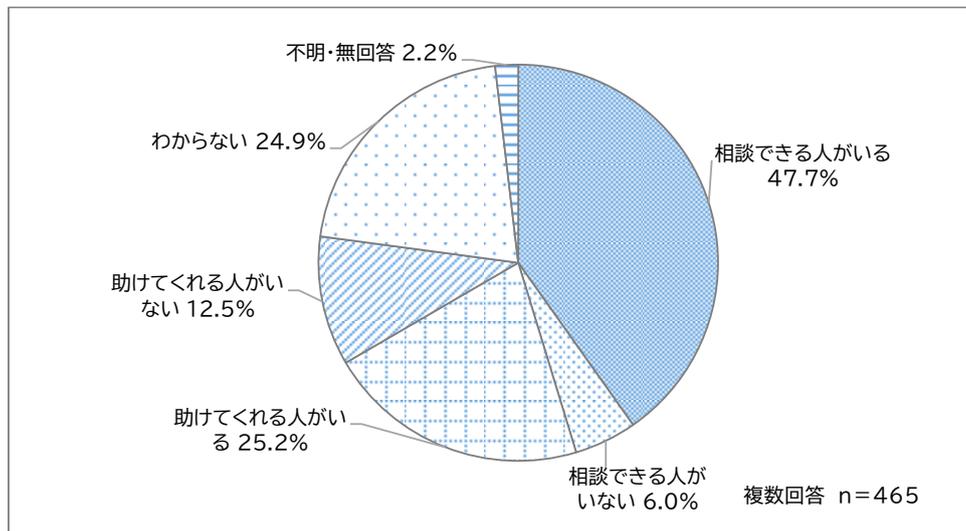
問32 あなたは、災害等が起こった際、地域の「避難場所」を知っていますか。

災害等が起こった際、地域の避難場所を知っていますかについては、「知っている」が39.1%で最も高く、次いで「ある程度知っている」が28.4%で、「知らない」が10.3%となっており、広く周知が図られている状況です。



問33 あなたは、災害等が起こった際、「身近に相談できる人や助けてくれる人」が居ますか。

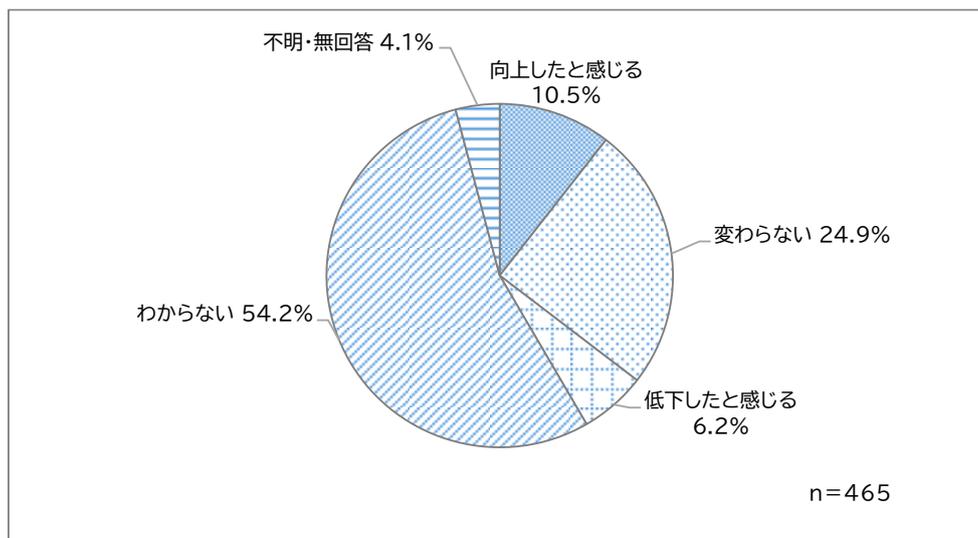
災害等が起こった際、「身近に相談できる人や助けてくれる人」が居ますかについては、「相談できる人がいる」が47.7%と最も高く、次いで「助けてくれる人がいる」が25.2%であった一方、次に高いのが「わからない」が24.9%となっています。



問34 善通寺市では令和2年3月に第3次善通寺市地域福祉計画を策定して、地域福祉の推進及び向上を図ってきましたが、策定時からこれまでの間、次に掲げる項目についてどの程度向上したと感じますか。

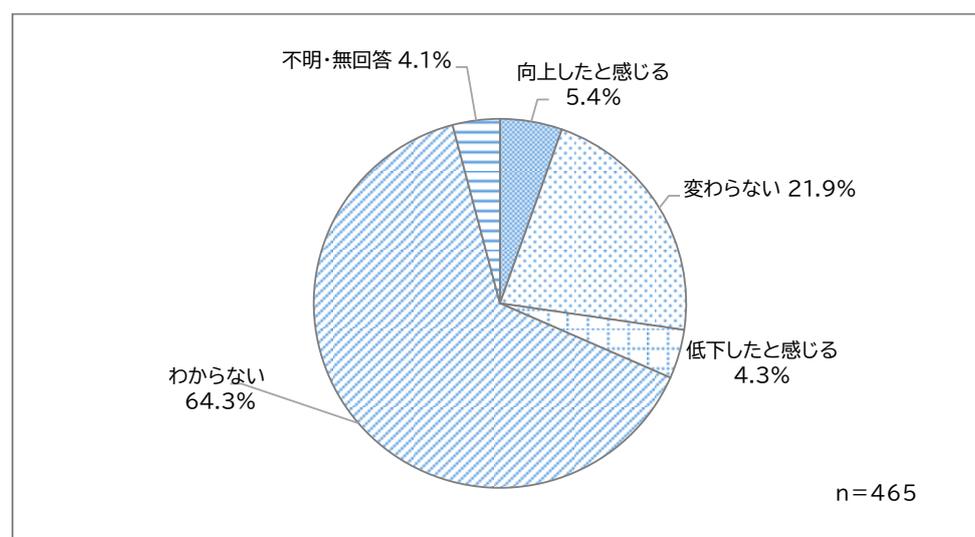
問 34-1 高齢者に対する福祉 評価

高齢者に対する福祉の評価については、「わからない」の54.2%を除くと「変わらない」が24.9%で最も高く、次いで「向上したと感じる」が10.5%、「低下したと感じる」が6.2%となっています。



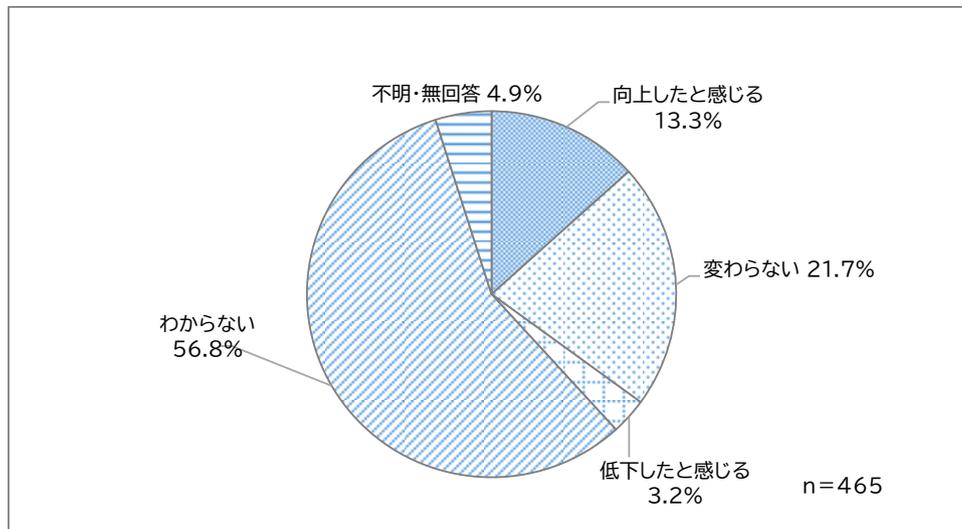
問 34-2 障がい者に対する福祉 評価

障がい者に対する福祉の評価については、「わからない」の64.3%を除くと「変わらない」が21.9%で最も高く、次いで「向上したと感じる」が5.4%、「低下したと感じる」が4.3%となっています。



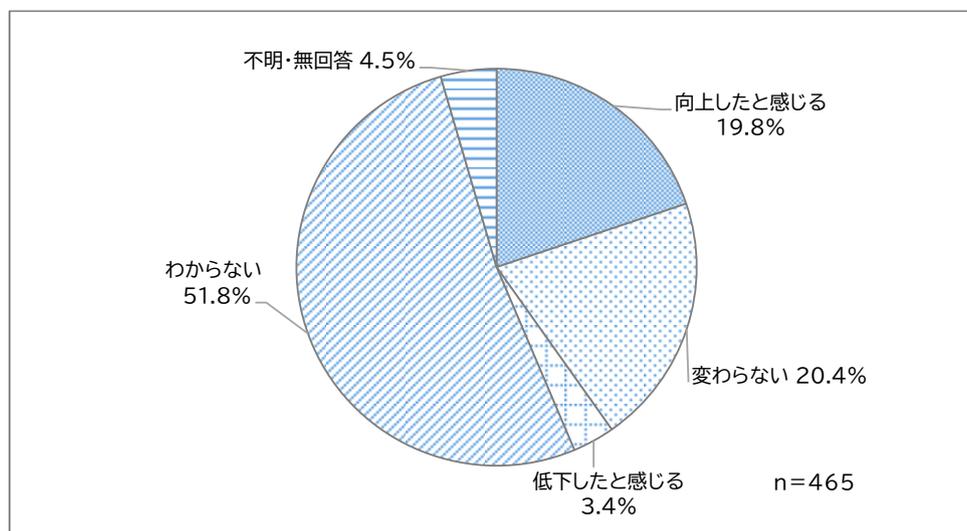
問 34-3 小・中学生など児童に対する福祉 評価

小・中学生など児童に対する福祉の評価については、「わからない」の56.8%を除くと「変わらない」が21.7%で最も高く、次いで「向上したと感じる」が13.3%、「低下したと感じる」が3.2%となっています。



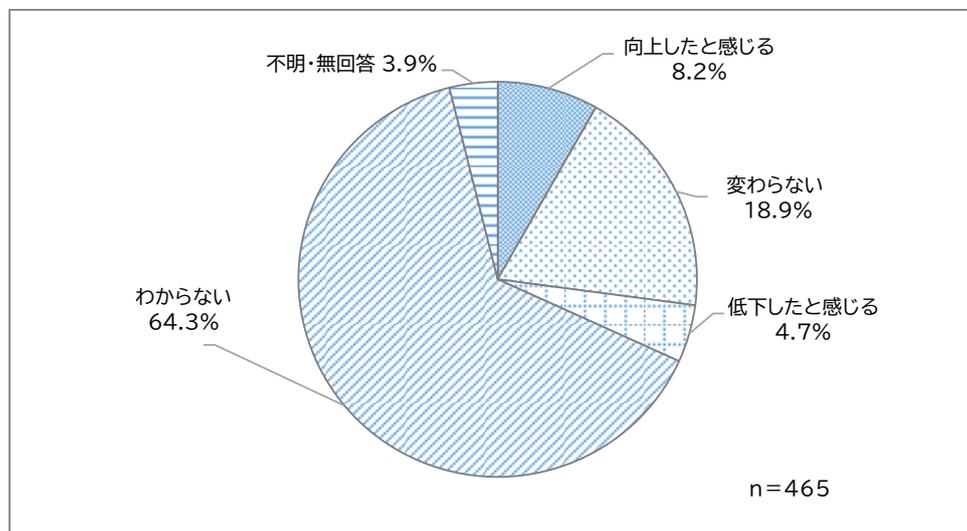
問 34-4 子ども・子育てに対する福祉 評価

子ども・子育てに対する福祉の評価については、「わからない」の51.8%を除くと「変わらない」が20.4%で最も高く、次いで「向上したと感じる」が19.8%、「低下したと感じる」が3.4%となっており、比較的高い評価となっています。



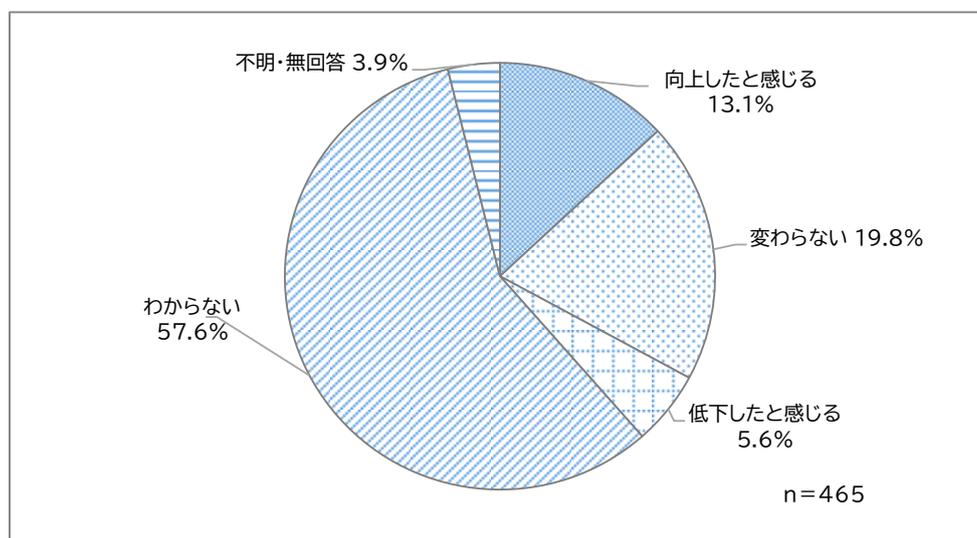
問 34-5 生活困窮者や低所得者に対する福祉 評価

生活困窮者や低所得者に対する福祉の評価については、「わからない」の64.3%を除くと「変わらない」が18.9%で最も高く、次いで「向上したと感じる」が8.2%、「低下したと感じる」が4.7%となっています。



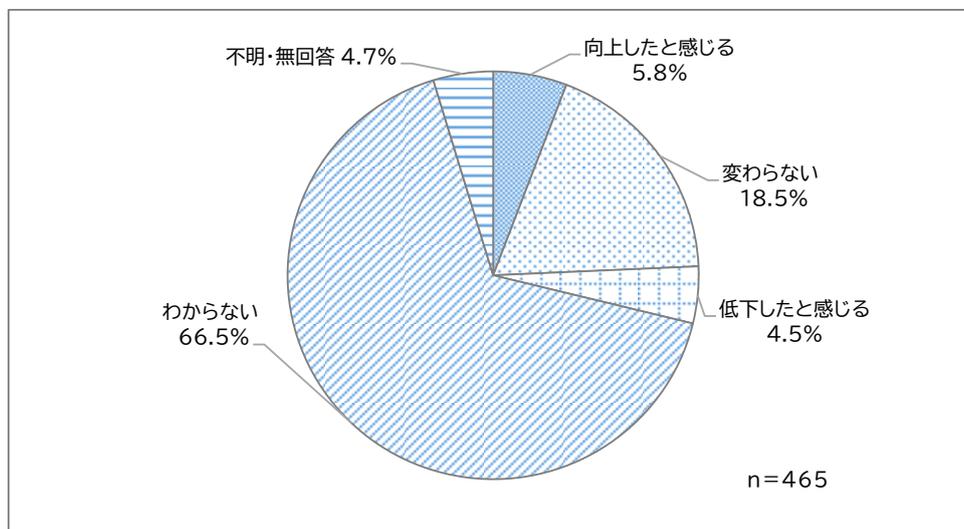
問 34-6 拠点施設などの環境整備 評価

拠点施設などの環境整備の評価については、「わからない」の57.6%を除くと「変わらない」が19.8%で最も高く、次いで「向上したと感じる」が13.1%、「低下したと感じる」が5.6%となっています。



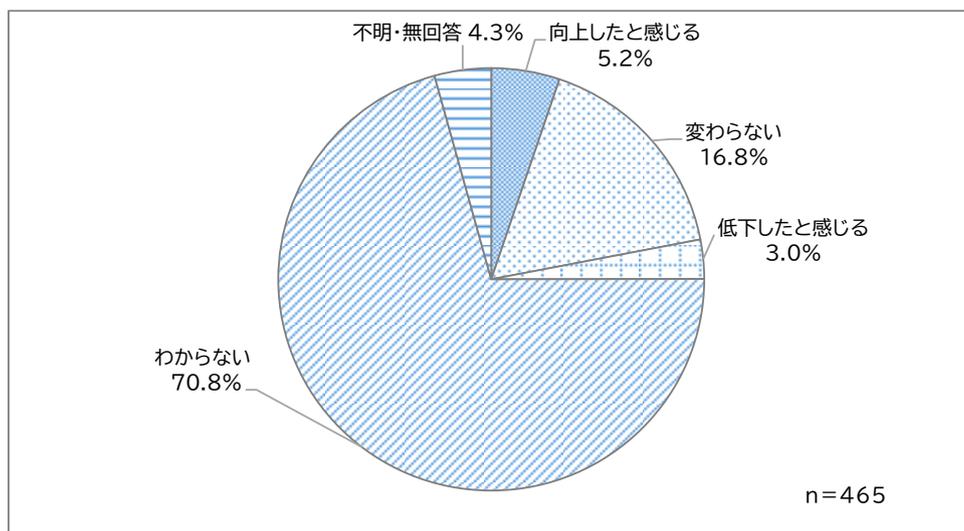
問 34-7 支援を必要とする人たちのための体制整備 評価

支援を必要とする人たちのための体制整備の評価については、「わからない」の66.5%を除くと「変わらない」が18.5%で最も高く、次いで「向上したと感じる」が5.8%、「低下したと感じる」が4.5%となっています。



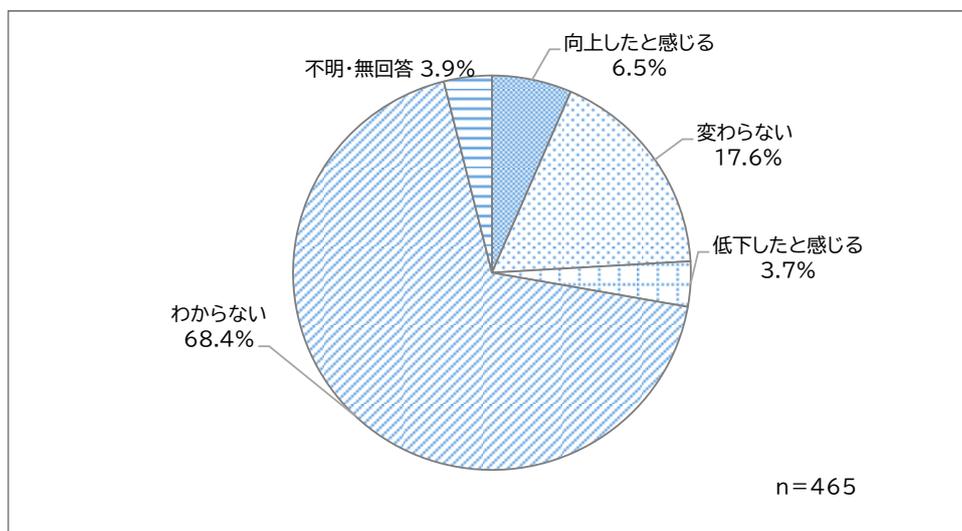
問 34-8 社会福祉法人や NPO 法人などの参入促進や連携 評価

社会福祉法人や NPO 法人などの参入促進や連携の評価については、「わからない」の70.8%を除くと「変わらない」が16.8%で最も高く、次いで「向上したと感じる」が5.2%、「低下したと感じる」が3.0%となっています。



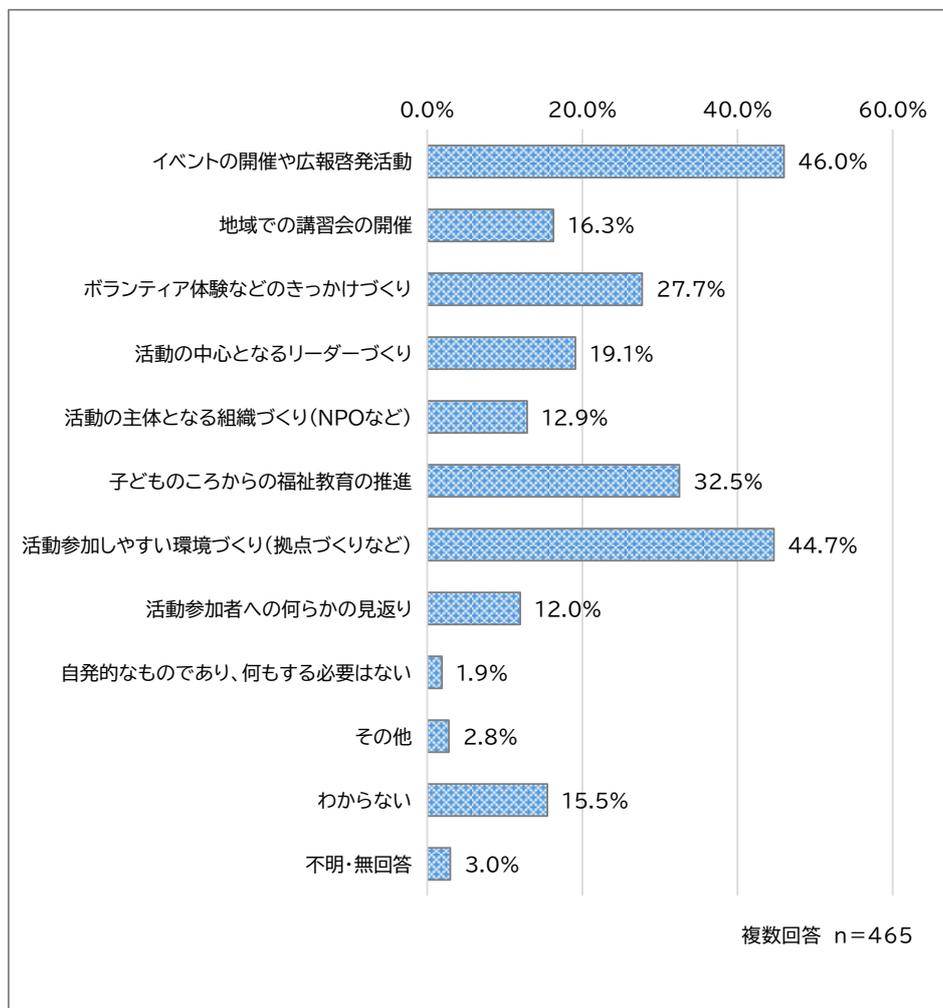
問 34-9 包括的な支援体制の整備 評価

包括的な支援体制の整備の評価については、「わからない」の68.4%を除くと「変わらない」が17.6%で最も高く、次いで「向上したと感ずる」が6.5%、「低下したと感ずる」が3.7%となっています。



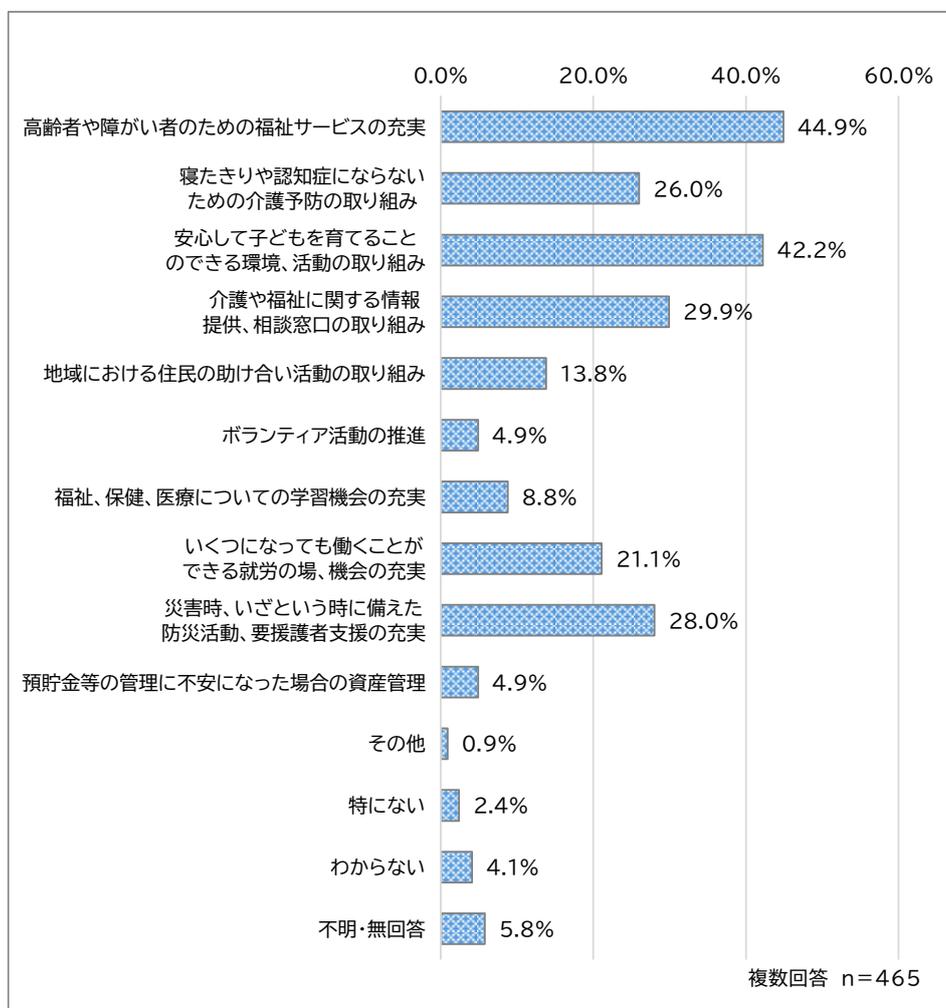
問35 今後、地域での福祉活動を盛んにするためには、どのようなことが効果的だと思いますか。

福祉活動を盛んにするために効果的だと思うことは、「イベントの開催や広報啓発活動」が46.0%で最も高く、次いで「活動参加しやすい環境づくり(拠点づくりなど)」が44.7%、「子どものころからの福祉教育の推進」が32.5%、「ボランティア体験などのきっかけづくり」が27.7%となっています。



問36 誰もが安心して暮らせるまちづくりのために、福祉に期待することは何ですか。

福祉に期待することは、「高齢者や障がい者のための福祉サービスの充実」が44.9%で最も高く、次いで「安心して子どもを育てることのできる環境、活動の取り組み」が42.2%、「介護や福祉に関する情報提供、相談窓口の取り組み」が29.9%、「災害時、いざという時に備えた防災活動、要援護者支援の充実」が28.0%となっています。



問37 地域活動や福祉に関して、ご意見・ご要望などがございましたら、ご自由にお書きください。

<p>チョイスコタクシーを最近使わせてもらっているが、もっと車台数、人数を増やして、極力、級でも使えるようにしてほしい。今は、3~5日前から予約をしなくては難しい感じがする。</p>
<p>今は、共働きをしながら子育てをし、忙しくてPTA 役員のなり手もない状況です。また以前のように60歳で定年になり、地域のためにボランティア活動(自治会の役員やその他いろいろ)をする時代ではありません。働けるうちは働いて下さいという時代です。家に居る人は健康に不安や問題があるか、家族の介護の為が多いです。そんな状況で役割をあてられるのは苦痛です。助け合いが大切なことはわかります。しかし、人と関わるのが苦手な人や、老後はのんびりと暮らしたいと思っている人など、協力できない人は、受け入れてもらえない感じがあると善通寺は住みにくい、住むのはやめて他の市にしようと思う人は多くなると思います。ボランティア活動は強制であってはいけないと思います。できない時もあります。そんな時もあります。「逃げた!」などいろいろ、かばう人はいませんでした。何があっても引き受けたら責任をもって、役を最優先で行動しないとイケない感じです。ボランティアでも。ボランティア活動という名で助け合う言葉で、平等に強制している感じがします。わざわざ悩み事を作りに行く感じがして、気軽に参加できません。</p>
<p>ボランティアが強制的なことに違和感しかない。もっと時間、経済的に余裕がある人にやってもらわないと若い人は無理です。</p>
<p>引越しが多く、地域にあまり馴染むことがなく過ごしてきたので、いろいろな活動の知ることなく、今は子供に教えてもらっている状況なので、詳しいことは、よくわかりませんでした。</p>
<p>民生委員、児童委員を同じ人が長年続いている。若い人や新たな人を増やし、社会福祉の経験のある人を増やしていくとよい。民生委員や児童委員のなり手が増える工夫、対策を考える必要がある。</p>
<p>少子化で、若い世代や子どもたちがとても少ないのが現状の問題だと思います。高齢者に向けた福祉支援は力を入れてされていると感じますが、子どもに向けた支援はまだまだだと思います。少子化だからこそ、力を入れて次世代につながる支援をこれからも行ってほしいです。</p>
<p>医療ケアがあるため、学校が終わってからや休みの日など、預け先が少ない。リハビリ施設などが少ない。(高松は、福祉プールなど、障がい者向けの教室など多い)。市役所などで障がい、福祉に対して、知識のばらつきがすごい。一定にしてほしい。災害が起きた時の市や地域の民生委員、消防など情報共有などいろいろできるようにしてほしい。(障がいのある人の情報をまとめたり、どこに避難するか、どういう配慮が必要かなど)。障がい者、障がい児がいる家庭など、年に1回でもいいので、実際に訪問して、実際の状況を見てほしい。なぜなら、バギーなどつくる時に一台で外家の中を使えるだろうか大きさ、重さ、本人を乗せたり、安全面で実際に見るのでは、全然違うと思う。いろいろこうしてほしいとか、困っているなど、話ができる人たちは多いと思う。その機会を作るのもいろいろつなぐきっかけになるのではないかな。</p>
<p>独居老人世帯は、このアンケートは回答が難しい。</p>
<p>夏休み、冬休み、春休みの長期の休みになると、母子家庭で子育てをしている私は、頼れる親戚、知人もしくは友人が居らず、近所の人との交流もほぼないので、保育園(所)、幼稚園、学校、児童デイ以外の預け先がないので、長期の休み期間は、毎日「遅刻」で、1ヶ月分の工賃(給料)が半分近くも減ってしまうので、一般就労に就きたくても就けない。コロナやインフルエンザも含め、病気になっても、買い物や子どもたちの学校・保育園への送迎もしないといけない。子どもたちは、自閉症を患っているため、一人で学校(支</p>

<p>援学校)に行かせるのは、たぶん難しい。(現在、スクールバスを利用)長期の休み期間中の福祉サービスをもっと充実してほしい。</p>
<p>第一次から第三次善通寺市地域福祉計画の内容がよくわからない。どの様なことを計画し、それに対して達成度は何パーセントなのか、このアンケートに答えても意見が反映されず、コンサルが書いた福祉計画が出来上がるだけだと思う。まじめに忙しく働いて生活して人のことを考えて、生活保護者の認定・指導をしてほしい。</p>
<p>防災避難訓練を実施。</p>
<p>社会保障費を引き下げてほしい。</p>
<p>地区自治会活動(持ち回りで活動当番が決められている)で、コロナ前に健康推進員を担当しました。前任者より実施している活動内容を教えてもらい、社会福祉協議会より連絡が入り、利用施設と担当した私とで、解決するよう指導されることがありました。当日の担当者に聞き取り調査を行いました。高齢者の参加者は、レシートを受けとっていない方がほとんどでした。が、一人みんなの代金を集め、まとめて支払った方がレシートを持っており、協議会を通して報告してもらいました。それ以後、何も連絡なく、協議会へ確認すると、会へは後日、レジ担当者より自分が実施したが、午後から有給休暇を取り不在。使用したレジが別の位置のもので、当日の決済に反映されなかったことにより、今回のトラブルになったと報告がありました。①自分たちのミス(確認調査不十分、情報共有不十分など)。②協会担当者からの私への報告が行われなかった等。追伸、非常に不愉快な体験でした。参加者も楽しかった行事が不愉快な行事になりました。私には、こんな行政行動に信頼を置くことは出来ません。ただ、役割をこなすだけではなく相手を思いやる(行政者が対する相手は、無知な子であるのが多いのでは。)言動を望みます。①協会からも、また施設からも当方に事故の経緯について、報告されなかった。②施設については、謝辞も述べられませんでした。</p>
<p>アパートの大家さんが市議会議員だから安心してアパート暮らししたのに、アパートの大家さんが私の知り合いに冷たい言葉を書いて、私の知り合いの人が、私の大家さんに言われた言葉ですごく傷ついて泣いていました。何も悪いことしていないのに、冷たい言葉を言われて落ち込んでいます。一人暮らしをしているから、不安だらけで淋しいです。毎日一人で淋しいです。老人ホームに入所したいけど支払いが高くて、入所できない。生きているのが、不安だらけで心配です。たまに死にたくなります。私のアパートの近くに住んでいる高齢者の人は、猫をたくさん飼っているのはよいのですが、2ヶ月に1回の年金支給日にお金をおろして、猫にたくさんお金を使うのか、直ぐに私のところに来て、お金がない、お金がない、ばかり言いに来ます。お金がないから、お金を貸してと言いによく来ます。私のアパートの近所の人で夜遅くに私のアパートの玄関のチャイムを、ピンポンピンポン鳴らして、テレビの音がうるさいと苦情を言いに来る人も居ます。私は、夜9時にはテレビを消しています。それでも苦情を言いに来る近所が居ます。私のアパートの周りには、変わった人がたくさん居て、生活しづらいところです。私のことをバカバカという近所の人も居ます。生活しづらいところです。困っていることだらけです。生きているのが辛くなります。</p>
<p>施設でいるので、大体みんなよくしてくれています。身内が居なくなった時、一人になった時心配です。</p>
<p>高齢になり、いろいろとお世話になることも増えてくると思います。よろしく願いいたします。</p>
<p>地域活動を推進するためにも、小学校や幼稚園の合併はやめた方がいいと思う。地域のつながりが弱くなると思われます。</p>

<p>市役所の役割が大きいと思う。何か聞きたいことがあれば、役所へまず相談したい。以前よりは職員の対応もよくなっていると思います。大変なことも多いと思いますが、職員のスキルアップを希望。</p>
<p>保育園の待機児童について、みてくれる人がいないので、仕事へ行けないのに仕事を見つけて働いていなければ入れてくれないのは、おかしいと思います。改善してほしいと思います。</p>
<p>病院や買い物に行く足がなく便利が悪い。</p>
<p>若い人たちが都会へ流れていくため、若者がどんどんいなくなっている。給料がやすいことが原因だと思います。右手が不自由なので、字が汚くてすみません。</p>
<p>姑が歩ける時は、老人ホームもおいてくれた。私ら夫婦もお金がなく、歩けなくなった時は「施設を探してください」と言われ、電話しても空きがなく、3年ぐらいは無理と言われ、目の前が真っ暗になった。その当時は、情報もなく、いろいろ考えて、考えて、何とか特別養護老人ホームに入れた。病気になった時、お金に困ったとき、人並みの生活ができる施設がほしい。</p>
<p>私は仕事の都合で他県より善通寺市へ参りました。もうすぐ8年半が経ちますが、最初、市役所での続き等で、とても温かくていねいに関わってくださったこと、今でも覚えています。その時は大学を卒業したばかりの22才、右も左もわからず、身一つで大変でしたが、安心したことを思い出します。時々行く図書館の方もいつもやさしいです。職員の方の対応がすごく大きな力に影響になっていることを強く感じる日々です。今後どうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>地域ボランティア活動を10数年やってきましたが、年齢的、体力的に不安があり、迷惑をかけると思い、退くことにしました。急に人と接する機会が減り、自宅で過ごす時間が増え、趣味を考えて一日を過ごしていますが、一歩一会も心がけて、買い物等、よく出歩いています。年齢と共に、体力に不安を感じ、福祉について関心を持っています。これからも福祉の充実に向けて、頑張ってください。福祉が身近に感じられるようになればいいと思います。</p>
<p>先日というか、母のことでいろいろいねいに説明していただき、ありがとうございました。</p>
<p>地域の見守りの人、ボランティアでされている方にとっても感謝しています。しかし、その人たちがいなくなったら、次は?と考えると、負担も多く、なりたい人は、少ないのではないかと思います。共働き家庭も増え、仕事、家事、育児、地域の活動までとなると、私は難しいと思います。自分ができないことを他の人に任せることも心苦しいので、行政でできることは、お金がかかっても、行政でお願いしたいです。(年に1回のゴミ当番だけでも負担です)近所に誰が住んでいるのかわからないことも多く、皆、自治会に肯定的なのか、疑問です。</p>
<p>後期高齢者の仲間入りになり、80歳を超えれば、体力的、また気力的に、衰えを感じるようになりました。地域活動に参加できる状態ではなくなりました。皆さまにご迷惑をかけないよう、毎日頑張っております。</p>
<p>まずは、一人ひとりが自立して健康寿命を延ばす取り組みが大切で(緊急ではないが、重要事項)あると考えます。そのための指導として、保健課がしているフィットネスルーム使用の方へのストレッチ教室は、大変ためになっております。</p>
<p>行政として様々な課題に取り組みられていて、本当にありがとうございます。個人的に気になるのは、空き家です。空き家を一部はリノベーションして使用して活用されていますが、多くは、空き家を解体する上で相続人や金銭面等で進まないのが現状だと思います。樹木は伸び放題になり、何もせず、隣からの文句が出て、行政を通じて相続人等に何とかするように促すが、相続人等は様々な事情によりしない、できないで放</p>

置されていると思います。空き家の解消は行政が中心となってやっていくしかないと思いますが、空き家を解体していく作業の所で、業者だけでなく、ボランティアの募集など、市民も関わられるような取り組みとかできないでしょうか。また専門家を呼んで市民講座とかやってもらえないでしょうか。思い付きばかりですみません。日ごろからお世話になっています。失礼しました。

①自治会ごとに行っている秋まつりへの強制参加はやめた方がいいと思う。昔からの流れで全員「強制参加」という雰囲気になっているが、参加したい人、参加したくない人の両方がいるため、まつりに対する温度差を感じた。有志のみの参加とし、コンパクトに(練習、準備、費用面等)行うべきである。②隣近所の野焼きが迷惑である。農業を営む上でやむを得ない場合は、法律上問題ないとなっているが、明らかに家庭ごみを焼却している時もある。たとえ、草や木などを焼却していても、時間帯や風向きを考えず、長時間燃やされると、洗濯物に臭いがついて、とても困っている。近所なので、注意もできず、困っている。

公民館がどのような役割をしているのかわからない。他市ではコミュニティーセンター(略してコミセンと言うらしい)として、いろいろな講座が開かれており、私の母も、フラダンス、コーラス、ヨガ、健康体操と楽しく参加しているようだ。善通寺は人口が少ないので、各々の公民館での運営は難しいかもしれないが、お安い料金で、カルチャーセンターやジムほど、敷居が高くない講座を開いてほしい。ZENキューブができ、一年前よりお楽しみが増えたが、五岳の里や、鉢伏公園等、魅力的な場所があるので、もっとイベントや講座を開いて、いろいろな年代や、同年代の人との関わりを持ったり、生活に楽しみを持てるようにしてほしい。ちょっと福祉とは関係なくてすみません。

現在、善通寺の地域活動や福祉は、他市町よりも消極的な気がします。高齢者や空き家など問題が多く、先の不安を抱えている人は多いと思います。地域住民のコミュニケーションもうまく行かず、問題多い地区もあります。そして孤立して引っ越す家庭もあり、見ていて痛いです。市議会議員が地区に居ても話も聞いてくれず、地区の強い者の言いなりで、弱い者に寄り添うことがありません。行政にも相談したことがありますが、取り合ってくれませんでした。これから先、今のままでは心配しています。高齢者にとって農業もだんだん負担になると思いますが、土地の管理や身体が動けなくなる等、不安だらけです。安心して生活していけるための保障があれば良いのですが、いじめ、孤立、不安になるとと思いますが、いじめ、孤立、不安などが付きまとう地域の福祉はあるのでしょうか。土地の活用について、市役所が管理している土地がありますが、年2回しか草刈りをしてくれないので、地域住民にとって困っています。特に家の側の市の土地の草が住民土地の中に入り込んで、刈っても追いつきません。そのため、マムシやムカデが生息したり、子どもたちがアレルギーになり、病院通いです。未だに解決せれていないのが悲しいです。市の空き土地を福祉にうまく利用してほしいと思います。住みよい善通寺市にするためには、行政が予算をうまく活用するため、困っている人たちや地域を助けてください。よろしくお願いします。

善通寺夏まつりについて、終了時刻をもっと早くしてほしい、もしくは、メイン会場のみ、終了時刻を遅くまでする。(騒音、駐車、治安面等々)出来るだけ協力したいので、見直しをお願いしたい。

困ったことがあってから福祉に頼ったり、情報を得たりする人が多いと思うので、事前に準備することや何かあった時の相談先を分かりやすく教えていただけたらいいと思います。

ごみ捨ては、生活していく上で、必要最低限なことなので、自治会に加入、未加入関係なく、最寄りのゴミ捨て場に捨てられるようにするべきだ。住民主導なので、トラブルも多く、不公平だ。子育て支援のタクシー券は不要なので、商品券などにしてほしい。子どもに使う商品券などを拡充してくれると助かる(子育てに

<p>最低限必要な費用は無料が望ましい)。保育園や幼稚園で子どもを預けられない時に、預けられるサービスがあると、仕事を休まなくてすむ。</p>
<p>自治会をお金集めの道具に使うのは、やめてほしい。(社会福祉協議会の会費など)税金でやるべきです。また、自治会、育成金もありません。それが寄付になるだけだから。税金が自治会を経由して、福祉団体へ流れています。最初から予算を取って使ってくれたら、無駄な手間が省ける。</p>
<p>単なる計画策定に終わってはいけないと思う。過去の計画策定が実施年における達成、効果をよく理解して、反省の上にしたっての計画、むしろ過去の未達成分を持続することほど必要?よくわからないが。</p>
<p>現時点で活用できる内容について、一覧表にして配布してもらえれば、分かりやすいと思う。(高齢の方も多いので、紙ベースの方がいいと思います)※すでにあれば、知らないだけです。</p>
<p>施しを過剰にする必要はない。低所得者への過剰な税の利用は、今の時代見直す時と考えます。福祉だけ〇〇だけを考えるのではなく、本アンケートにある「この町に住みたい」ですかのためには、税金を納めていないのに、福祉は多く受けられますでは、働き世代は敬遠せざるを得ません。一律までは行かずとも「納税した人」へ「やさしい町」でなければ不平等が生じており、働かざる者〇〇べからずで、頑張っている人が報われないと思います。福祉を考えることは、重要ですが、偏りは良くないため、全体バランスを考えられることをお願いします。</p>
<p>どこの自治会にも子どもや若い人が少なくなり、ゴミ当番等にも高齢者がでることになる。1時間立って当番など、かなり無理があります。また、一人住まいだと、病気でも行かなければならない。自治会に入らない人も増える今、この当番は何とかしてほしいと思います。</p>
<p>1.高齢者のグループ活動はよいが、元気な人は自己負担で行うべきである。(食事等は福祉協議会で負担)2.福祉協議会も市と一体化であるため、行政で行うことと協議会で実施することが重複することのない事業を改革する必要がある。3.ディサービスで食事等も検討すべきである(低所得者に対する処置等)以上。謝意:日夜努力している皆様に対し、心より感謝申し上げます。</p>
<p>限られた財源の中で全てを行政が担うことは無理で、地域の力が不可欠であるということは、住民も理解しています。しかし「つき合いが面倒くさい」「忙しい」という気持ちがあり、なかなか動けないのだと思います。小学校の下校時に地域の高齢のボランティアさんが見守ってくれていますが、「子どもたちのために」「子どもがお世話になったから今度は高齢の方のために」と、世代の違う地域住民同士が関心を持つきっかけ作りにもなり、とてもよい取り組みだと思います。このような取り組みが増えれば、自分の地域により関心を持てると思いました。</p>
<p>高齢者もそれぞれ支援、介護を必要とする程度、内容は異なります。同程度の支援、介護を必要とする人でも、それぞれ経済状況は違います。子どもの場合でも親の養育姿勢、経済状況によって異なってきます。一率に?</p>
<p>認知症や高齢に伴う介護予防には、元気な時からの体力づくりが欠かせないと考えています。今、週2回程、綾川の方のスポーツクラブに所属し、運動に汗を流しています。皆さん程度の差はあれ、健康に問題意識がある人はいろんな趣味として取り組んでいる人がいます。しかし、今とても困った事態に接しています。クラブ継続に必要な道具類(個人ではなく、共通で使用するもの)を体育館(運動施設)に置かしてくれなくなりました。使用料は払っているのに置くのはダメ。それなら、ロッカーを有料でいいから借りてほしい。聞いてみると、私のいるところだけでなく、善通寺も同じような状況のようです。国や市は、できるだけ市</p>

<p>民がいつまでも健康で文化的な生活を送らせたいはず。ひいてはそれが、認知予防や介護予防に結びつくと思われます。もっとスポーツとの福祉（と呼べるものでもない）政策に柔軟な姿勢を取ってほしいと願っています。</p>
<p>地域活動については、子どもが小中学校までは行事など情報も入ってきて、参加することもありました。今は、関心がない事もありますが、何も知りません。自治会の中でリーダーを作り、声かけや情報を入れてもらいたいです。今は、顔を合わせることも少なく、あいさつ程度です。回覧でチラシを各自取るくらいです。自分ができることならば、ボランティア活動などやってみたいと思います。福祉に関しては、窓口やサービスを受けられる内容がわからない。個別に継続してアドバイスしてもらえようなどを作してほしいです。36歳の長男が10年以上引きこもっていて、市役所福祉課と中讃保健所には相談しています。どんなところでいいので、長く続けて相談していける安心がほしいです。自分の老後の問題よりも、息子の心配が大きいです。</p>
<p>結婚を機に市外で住む計画を立てていますが、両親は市内で住み続け、兄弟は市内に勤めているので、安心して暮らし、働き続けられることが願いです。祖父母は市外の施設に入所しました。病気と認知症で6人家族は別々に生活しています。市内は難しかったと聞きました。卒業した小学校の生徒数も友人に聞くと、とても少なく、奥さんも付き合いが大変と聞くと、福祉施設が多くあり、子どもの数が多い所で住むことを考える方がいいかと思っています。でも両親の老後や兄弟家族の子育てがしやすくなるように安価で自由なゴルフとか楽器とか、今の趣味ができる施設を、子育ては母子が利用しやすい施設やきれいな学校、快適に勉強できる学校になればと姪をみて思うのと大人の話聞いて思っています。</p>
<p>少子化が年々進んでいく中で、あえて便利な町でなく、比較的田舎で、子育てをする理由、善通寺だからよかったと思える施策をぜひ行って欲しいと思います。自然の近さなどは、正直どこでも叶えられるので。具体的には、子育て支援として、物価高での対応、給付金なりオムツ、ミルクなどなくてはならないものの割引だどだとありがたいです。また、時短で働く親での給与の補填など（これは市町村レベルではいかかもしれませんが）も。高齢者への支援もちろん重要ですが、未来を支える世代が長く、住み続けないと意味がないのではと思います。小手先ではない取り組みを望みます。私は今は仕事の都合でここに住んでいるだけなので、歴史などには疎いですが、愛着の持てる町になってほしいと思います。</p>
<p>香川県、日本全体で高齢者中心として物事を考えすぎる。</p>
<p>市民病院の建設</p>
<p>自治会はありますが、ゴミ収集のみです。そのための自治会費と思っています。総会も情報もありません。</p>
<p>現状、多くの市民が日々の生活にゆとりがない。ゆとりなき生活は、他者に目を向ける余裕がない。安定した生活を送れるため、個々が頑張るしかない。行政も頑張ってください。</p>
<p>障がい者のいる家庭で親が高齢化した場合の手助けや入所が早く出来るように施設の数を早急に増やしてほしい。高齢者が免許を返納した時の交通手段をもっと充実してほしい。今後一人暮らしの高齢者が増えていくと思いますが、その時のゴミ出し、買い物などの細かい手助けを地域でできるような仕組みを作してほしい。</p>
<p>災害時に持ち出す必要なものを入れたリュック等を各家庭に1つずつ配布している市もありますが、善通寺は何もしてくれない。元大山自転車の前の広い土地、以前は大型バスの駐車場になっていましたが、今</p>

<p>は、コンクリートにして何かのイベントでは使っていますが、後は、何も利用できていないのは、勿体無いと思う。</p>
<p>数年前は、介護認定をすすめても「まだそんなに悪くないから」という人がほとんどでしたが、少しずつ、認定されてきたのか、今は認定を受けて、デイサービス等のサービスを受けている人が少しずつ少しずつ増えてきています。不安に感じる事があったり、困ったことがある時には、包括センターや民生委員に相談することをすすめるようにしています。しかし、民生委員の方と話すことがあります、まだ民生委員を嫌がったり、うとましく思う人がいるようです。私の地区の民生委員の方は本当によく活動して下さり、少しでも協力できることがあればと思い、お手伝いできることはするようにしています。地域包括や社協、民生委員等、もっともっとみんなが周知してくれたらいいと思います。地域活動や自治会活動等も文句を言うよりお世話をしてくれ、活動に参加してくれている人たちにもっと感謝してほしいと思います。そして少しでも協力してくれたらと思います。</p>
<p>細やかなアンケート内容ありがとうございます。若い頃には全く感じなかった不安や心配事、経済、病気、健康等について、60代になりひしひしと感じるようになりました。日本が予想もつかなかった高齢社会に入り、久しいですが、若い人も高齢者も心配なく、安心、安全に暮らせるように望みます。行政の方々も大変だと思いますが、住みよく、暮らしやすい社会のためにがんばって下さい。</p>
<p>福祉への充実とかは、底がなく、生活保護等への支給の甘さなど、税金の投入はもっと発展性のあるものに投下すべき。</p>
<p>こうしてアンケートに答えて見ると、各種の活動事業の名称は聞いているものの、その中身は、ほとんど知らないことはわかります。</p>
<p>低所得者向けの支援が手厚すぎると思う。生活保護などの基準の厳格化</p>
<p>自治会に入っていない、市外住民に対して困っています。警察には、一度届け出しましたが（環境課にも相談済み）何も改善されず、困っています。</p>
<p>福祉に関する相談をする時にどこに行けばいいかをはっきりと知りたいです。</p>
<p>とりあえず、何とか生活できているので、福祉について日頃考えない。プライバシーの問題もあるので、近所でも立ち入れない。当番制で引き受けるけれど、おざなり。自己責任という言葉に縛られている。使える制度は使いたいのに。協力できることはしたい。</p>
<p>遠隔地住まいで車の利用できない高齢者への対策。人口減からの反転施策。自治会の活動充実等。空き家の管理責任者の特定調査と連絡の保持（環境衛生上重要）。</p>
<p>若い人が減って、高齢者が地域に残っているように感じる。さらに、他からの移住する世帯もますますおり、従来の自治会へ入らずに生活していることが現状だと感じる。このことから、地域住民間では、ひと昔前のような交流関係の構築は十分になされないだろうと予想している。今後、高齢者が増えた時、地域、特に近隣の助け合いは必要であろうが、現状のままでは生活していく上での不安が残ってしまいます。その様な時、民生委員等による支援、介入、仲介等が期待されるが、民生委員には大変なイメージ（負担大変であろう）せいか、なり手不足であるのではないかと思う。住民によるボランティアも大切なものかもしれないが、行政とは、しっかり予算を付けて福祉的支援ができる人材を育成することを考えてほしいところである。</p>
<p>高齢化率が高いので、地域に負担をと言ってもなかなか参加率が悪く、難しいです。行政の若い力で頑張ってもらいたいです。行政サービスに関する情報か地域性の問題が市内から離れているので、あまり伝わ</p>

<p>ってこないです。応援活動をもう少し考えてもらいたいです。実績等を強調していただいてもよいと思います。</p>
<p>丸亀ジャパンで水泳に通っています。週2回1回1時間で5千円位、※週4回1時間で9千4百円支払っています。血液循環をよくして、筋肉増強に効果あり。テレビでも放映していました。少しでも補助されたいいなと思っています。</p>
<p>現在行っている自治会の活動は、親の世代で終わると思う。私自身は活動に参加したこともないし、同じ自治会の住民との接点もない。周りに同年代か、それ以下の世帯はほとんどないと思う。どんな状況、立場の人々でも安心して生活できるためのサポートは行政が主で行うものだと考えている。今は必要がないから求めてもないが、福祉サービスを利用したいとなった時にまずどうすればいいのか、よくわからないので、不安はある。</p>
<p>福祉等に関して、少しばかり勉強になりました。いろいろとありがとうございました。少し余談になりますが、善通寺は、災害もあまりなく気候の変化も少なく、温暖化で過ごしやすく、空海の誕生地。自衛隊、大学、高校(公、私)と大きな施設がありながら、(失礼ですが)他市に比べ、街に活気が少なく、若い方や(学生)の娯楽場所があまりなく、先日も学生さんが丸亀、宇多津に住居して車で通っているとか。市民会館も年数が経ち古くなり、何の催しも中途半端、改革して人を寄せ集め、潤い発展してほしいものです。外部では、たくさんの大型スーパーができましたが、街の中心で過ごす高齢者は、歩ける範囲で買物できる店がなく、おしゃべり広場にもう少し品物等増し、充実してほしいとの要望でございます。先日会合で(異口回答)でございました。失礼します。</p>
<p>私は、今年3月に善通寺に転入しました。中古住宅に入ったのですが、元々の古い団地なのもあり、自治会への入会を勧められました。入会には30万円かかると聞き…、でも入会しないとその地区のゴミステーションに捨てられない。新しい人(若い人)は、とても出ないし、入会できませんよね。幸いにも仲介不動産屋さんを確認したところ、以前に住んでいた方がすでに30万円の入会金を支払っているとのことで、私自身の負担はありませんでした。(ゴミ当番はあります。それも大変ですが)が、このような事例は少なくありません。せっかくこの土地に移り住んだのに、ゴミも自由に捨てられないなんて、不便すぎます。未来クルパークへの個人搬入もありますが、いつでも受付しているわけではなく、時間が決まっているので、フルタイムで仕事をしていると無理です。ごみを自由に捨てられるようになるといいと思います。</p>
<p>私事ですが、地域のことに分らない。知らないことが多いと感じたので、小さい頃からの地域共生社会について学んでいくことが大切だと感じました。</p>
<p>どんな制度があり、どんな活動(内容)をしているかが、そもそもわからないと思う。問い合わせるよりも、先に情報を発信してほしい。例)インフルエンザワクチンの減免は、申請することを知らない人が多いと感じる。個別にでも知らせてあげれば、もっと使用したい人がいるのではないかと思う。</p>
<p>近所の野焼きに非常に困っている。時間も早朝、日中、夜と一日中で、回数も日常茶飯事で、洗濯物に煙の臭いがつき、洗濯をやり直したり、手間も水道代等もかかる。数回なら我慢できるが、しょっちゅうなので。「後から引越して来たくせに」とも言われた。福祉にしろ、その他行政にしろ、何をしてくれるのか、よくわからないことが多い。私が知らないだけですが、PR活動をしてほしい。個人あてに提出書類と共に関連した情報などの手紙を同封してくれるとありがたいです。行政には職員の皆さま、ご苦労多いと思いますが、これからもがんばって下さい。またよろしく申し上げます。</p>

<p>災害情報(防災放送)の放送をもっとわかりやすくしてほしい。こだまして何を言っているのかさっぱりわからない。あれでは本当に災害が起きた時、何の役にもたないと思う。</p>
<p>運転免許証を返納した後の移動手段については、不安があります。低料金で簡単に利用出来る物があれば助かります。</p>
<p>ボランティアなど、一時間単位で参加できるアプリなどがあると参加しやすいと思う。忙しい時期、時間帯は人によって違うのでイベントの受付やある程度形が決まっている役割は多くの人で共有分担できる仕組みができると、参加のハードルが下がると思う。</p>
<p>地域活動必要ないと思う。行政が力を入れたほうがいい。</p>
<p>車の運転が必須な地域であり、高齢者が運転することが当たり前になっています。道幅が狭く高低差もありますので大事故に繋がる恐れがある。ガードレールもなし。買い物や通院の移動手段確保が必要です。また、土地の管理が難しくなっており近年の豪雨に耐えうる水路整備を計画してほしい。</p>
<p>日々福祉等、地域の為に尽力ありがとうございます。私も介護でお世話になる前に、何かしら微力ながらも貢献出来ればと思います。今後共、善通寺市が死ぬまで住みやすい地域となります様に願っています。</p>
<p>自治会業務の個人への負担の軽減。</p>
<p>地域活動や福祉についてあまりかわかりが無い為ほぼわからなくて申し訳ありません。</p>
<p>私の家の前は空き家のネコ屋敷です。糞や車の上に乗られるなど、どうする事も出来ずにいます。そういう面でも相談窓口、対策等何とかして欲しいです。</p>
<p>介護施設や介護保険を健康保険のように幅広くつかえるようにして欲しい。高齢者が多くなるので福祉にも力入れて欲しい。</p>
<p>現状関わりが薄く、具体的な意見・要望が出てこない。</p>
<p>今まであまり気にしたことがなかったのですが、今回のアンケートを気に調べてみようと思いました！善通寺に来てまだ数年ですがとても過ごしやすく好きな場所です。</p>
<p>善通寺市は高校も大学もあり、若者のボランティア参加も期待できると思います。市内にあるボランティアサークルを社協便りで紹介したり、そのサークルでのボランティア体験を企画してみても良いのではないのでしょうか。</p>
<p>福祉に関しての問題やその分野にはとても興味があります。でも情報や知識、市や地域がどのような活動をしているかはあまり私は情報を得ることが出来ていません。もしくはテーマが深いのと、まだ自分には福祉や子育てになる状況になっていないからあまりイメージが湧いてないのかもしれませんが。もし若者にできることがあればしたいですし、善通寺の若者は参加したりサポートしてくれると思います！</p>